

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義・演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	就職試験に出題される一般常識対策を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	就職模擬試験に出題される知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数学①（数の計算・式の計算）
	2	数学②（方程式・不等式）
	3	数学③（関数とグラフ・整数値問題）
	4	数学④（確率・図形・文章題）
	5	国語①（四字熟語・慣用句）
	6	国語②（ことわざ・故事成語）
	7	国語③（文法）
	8	国語④（長文読解・文学史）
	9	英語①（基本単語）
	10	英語②（語彙・基本熟語）
	11	英語③（基本文法・会話表現）
	12	社会①（地理）
	13	社会②（政治・経済）
	14	社会③（日本史）
	15	社会④（世界史）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	適性検査演習	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義・演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	就職試験に出題される適性検査対策を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	就職適性試験に出題される知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び問題集	
特記		
授業計画	1	SPI対策問題集 非言語初級①
	2	SPI対策問題集 非言語初級②
	3	SPI対策問題集 非言語初級③
	4	SPI対策問題集 非言語初級④
	5	SPI対策問題集 非言語初級⑤
	6	SPI対策問題集 言語①
	7	SPI対策問題集 言語②
	8	SPI対策問題集 言語③
	9	SPI対策問題集 言語④
	10	SPI対策問題集 言語⑤
	11	SPI対策問題集 非言語①
	12	SPI対策問題集 非言語②
	13	SPI対策問題集 非言語③
	14	SPI対策問題集 非言語④
	15	SPI対策問題集 非言語⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	就職適性試験100% 試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅱ（漢字）	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名①
	2	訓読み・送り仮名②
	3	熟語①
	4	熟語②
	5	異字同訓・同音異義
	6	誤字訂正①
	7	誤字訂正②・類義語
	8	反対語①
	9	反対語②
	10	漢字の意味・使い方①
	11	漢字の意味・使い方②
	12	項目別模擬試験①
	13	項目別模擬試験②
	14	直前模擬試験①
	15	直前模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅲ（計算技能）	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義・実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	電卓技能検定に合格する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	電卓の基礎知識
	2	姿勢・数字の書き方
	3	各部の機能
	4	キータッチの練習
	5	加減算のやり方
	6	加減算演習
	7	見取り算のやり方
	8	見取り算演習
	9	乗除算のやり方
	10	乗除算演習
	11	伝票算のやり方
	12	伝票算演習
	13	電卓実践演習①
	14	電卓実践演習②
	15	電卓実践演習③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅸ（接遇論マナー実践）	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義・実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習	
達成目標	面接時の入退室及び自己PRが出来るようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	就職の心構え
	2	基本的な言葉遣い
	3	クッション言葉
	4	状況に応じた言葉遣い
	5	笑顔・お辞儀
	6	ロールプレイング①
	7	基本的な電話応対
	8	電話の掛け方の基本
	9	電話の掛け方①
	10	電話の掛け方②
	11	電話の掛け方③
	12	電話の掛け方④
	13	ロールプレイング①
	14	ロールプレイング②
	15	ロールプレイング③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合演習Ⅺ（官庁・企業研究）
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義・演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	就職試験に必要な業界研究や企業研究の方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習
達成目標	業界研究や企業研究が出来るようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 仕事・会社選びの基礎知識① 2 仕事・会社選びの基礎知識② 3 企業研究シート作成① 4 企業研究シート作成② 5 企業研究シート作成③ 6 企業研究シート作成④ 7 企業研究シート作成⑤ 8 志望動機作成① 9 志望動機作成② 10 志望動機作成③ 11 志望動機作成④ 12 志望動機作成⑤ 13 インターネットによるアクセス 14 電子メールによるアクセス 15 電話によるアクセス
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合演習Ⅻ（時事研究）
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義・演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている 自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 用語知識①（経済） 2 用語知識②（経済） 3 用語知識③（産業） 4 用語知識④（産業） 5 用語知識⑤（日本政治） 6 用語知識⑥（日本政治） 7 用語知識⑦（国際情勢） 8 用語知識⑧（国際情勢） 9 用語知識⑨（社会・健康） 10 用語知識⑩（科学） 11 用語知識⑪（IT） 12 用語知識⑫（文化） 13 用語知識⑬（スポーツ） 14 用語知識⑭（自然災害） 15 用語知識⑮（世界遺産）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習XIII（特別活動）	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	企画・運営を実践し、集団行動に対する理解を深める	
授業の進め方	集団で目標を設定し、生活・練習をすることにより人格の育成に繋げる	
達成目標	学校行事を通じ、集団での運営方法の習得を目的とする	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	コミュニケーション実践①（ペア活動）
	2	コミュニケーション実践②（ペア活動）
	3	コミュニケーション実践③（ペア活動）
	4	コミュニケーション実践④（ペア活動）
	5	コミュニケーション実践⑤（ペア活動）
	6	コミュニケーション実践⑥（グループ活動）
	7	コミュニケーション実践⑦（グループ活動）
	8	コミュニケーション実践⑧（グループ活動）
	9	コミュニケーション実践⑨（グループ活動）
	10	コミュニケーション実践⑩（グループ活動）
	11	グループ討議①（個人研究）
	12	グループ討議②（グループ研究）
	13	グループ討議③（グループ研究）
	14	グループ討議④（グループ研究）
	15	グループ討議⑤（グループ発表）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	データベース概論			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	IT基礎知識の学習：テクノロジ系、マネジメント系、ストラテジ系			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	IT基礎全般において、基本的な理解を深める			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ハードウェアⅠ	31	セキュリティ、システム構成要素
	2	基礎理論	32	システム構成要素
	3	問題演習	33	問題演習
	4	基礎理論	34	システム構成要素
	5	基礎理論	35	マルチメディア
	6	問題演習	36	問題演習
	7	ハードウェアⅡ	37	システム開発
	8	ハードウェアⅡ	38	システム開発
	9	問題演習	39	問題演習
	10	ハードウェアⅡ	40	マネジメント
	11	ソフトウェア	41	マネジメント
	12	問題演習	42	問題演習
	13	ソフトウェア	43	ストラテジ
	14	ソフトウェア	44	ストラテジ
	15	問題演習	45	問題演習
	16	ソフトウェア、アルゴリズム		
	17	アルゴリズム		
	18	問題演習		
	19	アルゴリズム		
	20	データベース		
	21	問題演習		
	22	データベース		
	23	データベース		
	24	問題演習		
	25	ネットワーク		
	26	ネットワーク		
	27	問題演習		
	28	ネットワーク、セキュリティ		
	29	セキュリティ		
	30	問題演習		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	通信ネットワーク		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科 2年制		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	講義		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	IT基礎知識の学習：テクノロジ系、マネジメント系、ストラテジ系		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義		
達成目標	基本情報技術者試験の午前科目試験に合格できるレベルに達する		
教科書	オリジナルテキストおよび答案作成練習問題		
特記			
授業計画	1	項目別問題演習 1	31 総合問題演習 5
	2	項目別問題演習 1	32 総合問題演習 5
	3	項目別問題演習 1	33 総合問題演習 5
	4	項目別問題演習 2	34 総合問題演習 6
	5	項目別問題演習 2	35 総合問題演習 6
	6	項目別問題演習 2	36 総合問題演習 6
	7	項目別問題演習 3	37 直前対策問題演習 1
	8	項目別問題演習 3	38 直前対策問題演習 1
	9	項目別問題演習 3	39 直前対策問題演習 1
	10	項目別問題演習 4	40 直前対策問題演習 2
	11	項目別問題演習 4	41 直前対策問題演習 2
	12	項目別問題演習 4	42 直前対策問題演習 2
	13	項目別問題演習 5	43 直前対策問題演習 3
	14	項目別問題演習 5	44 直前対策問題演習 3
	15	項目別問題演習 5	45 直前対策問題演習 3
	16	項目別問題演習 6	
	17	項目別問題演習 6	
	18	項目別問題演習 6	
	19	総合問題演習 1	
	20	総合問題演習 1	
	21	総合問題演習 1	
	22	総合問題演習 2	
	23	総合問題演習 2	
	24	総合問題演習 2	
	25	総合問題演習 3	
	26	総合問題演習 3	
	27	総合問題演習 3	
	28	総合問題演習 4	
	29	総合問題演習 4	
	30	総合問題演習 4	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容				
授業科目	アルゴリズム				
実務家教員授業					
学部・学科	情報処理科 2年制				
履修年次	1年次				
開講学期	前期				
科目区分	選択				
授業方法	講義				
授業時間	90時間				
授業コマ数	45コマ				
授業概要	システムの内部仕様に基づいて、プログラムの設計や開発をするために必要な知識を学ぶ				
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習				
達成目標	高度IT人材として必要な基本的知識の習得				
教科書	オリジナルテキスト				
特記					
授業計画	1	擬似言語プログラムの構成	31	マージソート①	
	2	処理部の記述方法	32	マージソート②	
	3	配列の宣言	33	問題演習	
	4	線形探索（順次探索）	34	文字と数値の変換①	
	5	線形探索（シーケンシャルサーチ）	35	文字と数値の変換②	
	6	問題演習	36	問題演習	
	7	二分探索（バイナリサーチ）①	37	文字列探索（パターンマッチング）①	
	8	二分探索（バイナリサーチ）②	38	文字列探索（パターンマッチング）②	
	9	問題演習	39	問題演習	
	10	単方向リスト①	40	文字列の置換え①	
	11	二分木②	41	文字列の置換え②	
	12	問題演習	42	問題演習	
	13	二分探索①	43	文字列の圧縮①	
	14	ハッシュ法②	44	文字列の圧縮②	
	15	問題演習	45	問題演習	
	16	選択ソート①			
	17	選択ソート②			
	18	問題演習			
	19	バブルソート①			
	20	バブルソート②			
	21	問題演習			
	22	挿入ソート①			
	23	挿入ソート②			
	24	問題演習			
	25	ヒープソート①			
	26	ヒープソート②			
	27	問題演習			
	28	クイックソート①			
	29	クイックソート②			
	30	問題演習			
	成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価			
	備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	プログラム言語基礎論
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	システムの内部仕様に基づいて、プログラムの設計や開発をするために必要な知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義
達成目標	高度IT人材として必要な基本的知識の習得
教科書	問題集
特記	
授業計画	1 COMETⅡ 概要 2 CASLⅡ の概要 3 問題演習 4 データ形式 5 プログラム形式 6 問題演習 7 アセンブラ命令①（START、END、DS、DC） 8 機械語命令①（代入命令、算術演算命令） 9 問題演習 10 機械語命令②（論理演算命令、シフト演算命令） 11 機械語命令③（比較演算命令、分岐命令） 12 問題演習 13 機械語命令④（スタック操作命令、サブルーチンコール） 14 マクロ命令① 15 問題演習 16 乗算プログラム① 17 乗算プログラム② 18 問題演習 19 除算プログラム① 20 除算プログラム② 21 問題演習 22 ビット操作① 23 ビット操作② 24 問題演習 25 文字列操作① 26 文字列操作② 27 問題演習 28 文字・数値変換① 29 文字・数値変換② 30 問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	プログラム設計
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	情報技術やプログラムの設計や開発、運用、保守をするために必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	高度IT人材として必要な実践的な活用能力の習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総合問題演習（ハードウェア） 2 総合問題演習（ハードウェア） 3 総合問題演習（基礎理論） 4 総合問題演習（基礎理論） 5 総合問題演習（ソフトウェア） 6 総合問題演習（ソフトウェア） 7 総合問題演習（アルゴリズム） 8 総合問題演習（アルゴリズム） 9 総合問題演習（データベース） 10 総合問題演習（データベース） 11 総合問題演習（ネットワーク） 12 総合問題演習（ネットワーク） 13 総合問題演習（セキュリティ） 14 総合問題演習（セキュリティ） 15 総合問題演習（システム構成要素） 16 総合問題演習（システム構成要素） 17 総合問題演習（マルチメディア） 18 総合問題演習（システム開発） 19 総合問題演習（システム開発） 20 総合問題演習（マネジメント） 21 総合問題演習（マネジメント） 22 総合問題演習（ストラテジ） 23 総合問題演習（ストラテジ） 24 総合問題演習（ストラテジ） 25 修了認定試験過去問演習① 26 修了認定試験過去問演習② 27 修了認定試験過去問演習③ 28 直前対策演習① 29 直前対策演習② 30 直前対策演習③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基本情報総合	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	プログラムの設計や開発、運用、保守をするために必要な知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義	
達成目標	高度IT人材として必要な実践的な活用能力の習得	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	項目別問題演習①
	2	項目別問題演習①
	3	項目別問題演習②
	4	項目別問題演習②
	5	項目別問題演習③
	6	項目別問題演習③
	7	項目別問題演習④
	8	項目別問題演習④
	9	項目別問題演習⑤
	10	項目別問題演習⑤
	11	項目別問題演習⑥
	12	項目別問題演習⑥
	13	項目別問題演習⑦
	14	項目別問題演習⑦
	15	項目別問題演習⑧
	16	項目別問題演習⑧
	17	項目別問題演習⑨
	18	項目別問題演習⑨
	19	項目別問題演習⑩
	20	項目別問題演習⑩
	21	項目別問題演習⑪
	22	項目別問題演習⑪
	23	項目別問題演習⑫
	24	項目別問題演習⑫
	25	項目別問題演習⑬
	26	項目別問題演習⑬
	27	項目別問題演習⑭
	28	項目別問題演習⑭
	29	項目別問題演習⑮
	30	項目別問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	データベース実習	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	SQLの基本文法とリレーショナルデータベースの設計と実装	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	リレーショナルデータベースの設計とデータベースに対するSQLの実装ができる	
教科書	スッキリわかる SQL入門	
特記		
授業計画	1	初めてのSQL
	2	基本文法と4大命令
	3	操作する行の絞り込み(1)
	4	操作する行の絞り込み(2)
	5	検索結果の加工
	6	式と関数
	7	集計とグループ化
	8	副問い合わせ
	9	複数テーブルの問い合わせ
	10	トランザクション
	11	テーブルの作成
	12	さまざまな支援機能
	13	テーブルの設計(1)
	14	テーブルの設計(2)
	15	効果測定 データベース
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Windowsアプリケーション実習	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	Officeソフト：Word、Excel、PowerPointの操作学習	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	Officeソフトの基本的な操作方法を身につける	
教科書	情報利活用 基本演習	
特記		
授業計画	1	コンピューターの基本操作
	2	一般的なビジネス文書の作成
	3	シンプルなレポートや報告書の作成
	4	表、画像、図形を使った文書の作成
	5	効果測定 文書作成
	6	プレゼンテーションの企画
	7	わかりやすいストーリー構成
	8	センスアップするレイアウトデザイン
	9	イメージを伝えるイラスト・写真活用
	10	効果測定 プレゼンテーション
	11	表作成の基本操作
	12	見やすく使いやすい表にする編集操作
	13	数式・関数を活用した集計表の作成
	14	グラフの基本
	15	効果測定 表計算
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	モデリング実習
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ユースケース駆動設計によるオブジェクト指向分析・設計の実習
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる
教科書	システムの分析と設計 図解とUMLによるアプローチ
特記	ITエンジニア経歴をもつ教員による実習授業
授業計画	1 各種ツールの準備と・実習 2 システム分析の本質 3 図解技法の応用（例題と演習） 4 演習（1） 5 演習（2） 6 システム分析・設計の手順 7 UMLの基本（1） 8 UMLの基本（2） 9 システム分析の事例演習1－1 10 システム分析の事例演習1－2 11 システム分析の事例演習1－3 12 システム分析の事例演習2－1 13 システム分析の事例演習2－2 14 システム分析の事例演習2－3 15 効果測定 オブジェクト指向分析設計（1） 16 システム分析の事例演習3－1 17 システム分析の事例演習3－2 18 システム分析の事例演習3－3 19 UMLを用いたシステムの設計の基礎 20 システム設計の事例演習1 21 システム設計の事例演習2 22 システム設計の事例演習3 23 総合演習1 24 総合演習2 25 総合演習3 26 総合演習4 27 総合演習5 28 総合演習6 29 総合演習7 30 効果測定 オブジェクト指向分析設計（2）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 応用的な知識を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	プログラミング I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科 2 年制			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	9 0 時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	HTML／CSS／JavaScript			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	HTML／CSSを使用してWebページの作成ができる JavaScriptを使用した動的なWebページの作成ができる			
教科書	いちばんやさしいHTML5&CSS3の教本／ 3 ステップでしっかり学ぶJavaScript入門			
特記				
授業計画	1 Webサイト作成準備 2 HTMLの基本 3 HTML文書の設計 4 共通ページから個別ページの作成（1） 5 共通ページから個別ページの作成（2） 6 CSSの基本（1） 7 CSSの基本（2） 8 CSSで共通部分をデザインする（1） 9 CSSで共通部分をデザインする（2） 10 コンテンツのデザインを整える（1） 11 コンテンツのデザインを整える（2） 12 スマートフォンに対応させる（1） 13 スマートフォンに対応させる（2） 14 Webサイトを公開する・機能追加 15 効果測定 HTML/CSS 16 JavaScriptの基礎知識 17 はじめてのプログラム（1） 18 はじめてのプログラム（2） 19 変数と演算について（1） 20 変数と演算について（2） 21 条件分岐（1） 22 条件分岐（2） 23 繰り返し（1） 24 繰り返し（2） 25 ユーザ定義関数の作成 26 オブジェクトの操作（1） 27 オブジェクトの操作（2） 28 オブジェクトの操作（3） 29 配列の基礎 30 配列の操作	31 効果測定 JavaScript(1) 32 Webブラウザのオブジェクト（1） 33 Webブラウザのオブジェクト（2） 34 Webブラウザのオブジェクト（3） 35 デジタル時計の作成 36 イメージを操作する 37 ユーザ定義オブジェクト 38 DOMの操作（1） 39 DOMの操作（2） 40 DOMの操作（3） 41 Ajax（1） 42 Ajax（2） 43 Ajax（3） 44 Ajax（4） 45 効果測定 JavaScript(2)		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	プログラミングⅡ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	120時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	Javaの基本文法とオブジェクト指向プログラミング	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習	
達成目標	オブジェクト指向プログラミングをベースとした各種プログラムをJavaで実装できる	
教科書	新・明解Java入門、Java8問題集	
特記		
授業計画	1 はじめてのJava 2 変数を使う 3 制御構文・分岐（1） if文（1） 4 制御構文・分岐（2） if文（2） 5 制御構文・分岐（3） switch文 キーワード・識別子・演算子 6 制御構文・繰り返し（1） do-while文 7 制御構文・繰り返し（2） while文 8 制御構文・繰り返し（3） for文 9 制御構文・繰り返し（4） 10 基本型と演算 11 配列（1） 12 配列（2） 13 配列（3） 14 演習（1） 15 効果測定 Java（1） 16 メソッド（1） 17 メソッド（2） 18 メソッド（3） 19 クラスの基本（1） 20 クラスの基本（2） 21 日付クラスの作成（1） 22 日付クラスの作成（2） 23 クラス変数とクラスメソッド（1） 24 クラス変数とクラスメソッド（2） 25 クラス変数とクラスメソッド（3） 26 パッケージ 27 クラスの派生と多相性（1） 28 クラスの派生と多相性（1） 29 クラスの派生と多相性（1） 30 効果測定 Java（2）	31 抽象クラス（1） 32 抽象クラス（2） 33 インタフェース（1） 34 インタフェース（1） 35 演習（2） 36 文字と文字列（1） 37 文字と文字列（2） 38 例外処理（1） 39 例外処理（2） 40 効果測定 Java（3） 41 総合演習 ようこそJavaの世界へ 42 総合演習 はじめてのJavaプログラム 43 総合演習 基本的なJavaプログラムの構造 44 総合演習 コンピュータで扱うデータ表現 45 総合演習 変数／定数と型 46 総合演習 演算と演算子 47 総合演習 配列の宣言・生成（1） 48 総合演習 配列の宣言・生成（2） 49 総合演習 制御文（1） 50 総合演習 制御文（2） 51 総合演習 クラスとオブジェクト（1） 52 総合演習 クラスとオブジェクト（2） 53 総合演習 クラスの関係を深める（1） 54 総合演習 クラスの関係を深める（2） 55 総合演習 クラスの継承（1） 56 総合演習 クラスの継承（2） 57 総合演習 例外処理（1） 58 総合演習 例外処理（2） 59 まとめ 60 効果測定 Java（4）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 応用的な知識を測定する試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	プログラミングⅢ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	PHP基本文法とサーバサイドアプリケーションの設計と実装			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	サーバサイドアプリケーションをPHPで実装できる			
教科書	詳細！PHP7+MySQL 入門ノート			
特記				
授業計画	1	PHPの概要と準備	31	ファイルの読み込みと書き出し（2）
	2	変数	32	ファイルの読み込みと書き出し（3）
	3	演算子	33	phpMyAdminを使う（1）
	4	制御構造・分岐文	34	phpMyAdminを使う（2）
	5	制御構造・繰り返し文	35	MySQLを操作する（1）
	6	関数（1）	36	MySQLを操作する（2）
	7	関数（2）	37	MySQLを操作する（3）
	8	文字列操作（1）	38	MySQLを操作する（4）
	9	文字列操作（2）	39	総合演習（1）
	10	文字列操作（3）	40	総合演習（2）
	11	配列（1）	41	総合演習（3）
	12	配列（2）	42	総合演習（4）
	13	配列（3）	43	総合演習（5）
	14	効果測定 PHP（1）	44	総合演習（6）
	15	オブジェクト指向プログラミング（1）	45	効果測定 PHP（3）
	16	オブジェクト指向プログラミング（2）		
	17	オブジェクト指向プログラミング（3）		
	18	オブジェクト指向プログラミング（4）		
	19	フォーム処理の基本（1）		
	20	フォーム処理の基本（2）		
	21	フォーム処理の基本（3）		
	22	各種フォームの使用（1）		
	23	各種フォームの使用（2）		
	24	各種フォームの使用（3）		
	25	各種フォームの使用（4）		
	26	セッションとクッキー（1）		
	27	セッションとクッキー（2）		
	28	セッションとクッキー（3）		
	29	効果測定 PHP（2）		
	30	ファイルの読み込みと書き出し（1）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	プログラム言語基礎		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科 2年制		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	Pythonの基本文法とプログラムの実装		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習		
達成目標	CUIベースのプログラムをPythonで実装できる		
教科書	新・明解 Python入門		
特記			
授業計画	1 Pythonをはじめる 2 画面への表示とキーボードからの入力 3 制御・条件分岐（1） 4 制御・条件分岐（2） 5 制御・条件分岐（3） 6 プログラムの構成要素 7 制御・繰り返し（1） 8 制御・繰り返し（2） 9 制御・繰り返し（3） 10 オブジェクトと型（1） 11 オブジェクトと型（2） 12 文字列の基礎 13 文字列の操作 14 文字列の書式化 15 効果測定 Python（1） 16 リスト（1） 17 リスト（2） 18 リスト（3） 19 リスト（4） 20 タプル 21 辞書 22 集合 23 関数の基礎（1） 24 関数の基礎（2） 25 文書化文字列とアノテーション 26 名前空間とスコープ 27 高階関数とラムダ式 28 モジュール 29 パッケージ 30 効果測定 Python（2）	31 クラス（1） 32 クラス（2） 33 クラス変数とクラスメソッド 34 継承（1） 35 継承（2） 36 例外処理（1） 37 例外処理（2） 38 ファイル処理の基礎（1） 39 ファイル処理の基礎（2） 40 バイナリファイル 41 総合演習（1） 42 総合演習（2） 43 総合演習（3） 44 総合演習（4） 45 効果測定 Python（3）	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	デジタルデザイン実習		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科 2年制		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	Vue.jsの基本文法とシングルページアプリケーションの作成		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習		
達成目標	Vue.jsを使用してシングルページアプリケーションの作成ができる		
教科書	動かして学ぶ！Vue.js開発入門		
特記			
授業計画	1 Vue.jsの概要 2 Vue.jsのインストール方法と実行 3 データを表示する 4 属性を指定する 5 演習（1） 6 ユーザの入力をつなぐ（1） 7 ユーザの入力をつなぐ（2） 8 ユーザの入力をつなぐ（3） 9 ユーザの入力をつなぐ（4） 10 演習（2） 11 ユーザの操作をつなぐ（1） 12 ユーザの操作をつなぐ（2） 13 ユーザの操作をつなぐ（3） 14 演習（3） 15 効果測定 フロントエンドフレームワーク（1） 16 条件と繰り返しを使う（1） 17 条件と繰り返しを使う（2） 18 条件と繰り返しを使う（3） 19 条件と繰り返しを使う（4） 20 演習（4） 21 Google Chartsと連動させる 22 データの変化を監視する（1） 23 データの変化を監視する（2） 24 演習（5） 25 データの変化を監視する（3） 26 データの変化を監視する（4） 27 演習（6） 28 Markdownエディタを作る 29 総合演習 30 効果測定 フロントエンドフレームワーク（2）	31 アニメーションを表示する（1） 32 アニメーションを表示する（2） 33 演習（7） 34 Vue.jsでToDoリストを作る（1） 35 Vue.jsでToDoリストを作る（2） 36 演習（8） 37 部品にまとめる：コンポーネント（1） 38 部品にまとめる：コンポーネント（2） 39 部品にまとめる：コンポーネント（3） 40 部品にまとめる：コンポーネント（4） 41 演習（9） 42 JSONデータを表示させる（1） 43 JSONデータを表示させる（2） 44 JSONデータを表示させる（3） 45 効果測定 フロントエンドフレームワーク（3）	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	サーバー構築実習			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	PHPサーバサイドフレームワークLaravelを使用したサーバサイドアプリケーションの作成			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	Laravelを使用してサーバサイドWebアプリケーションの作成ができる			
教科書	PHPフレームワーク Laravel入門			
特記				
授業計画	1	Laravelを準備する	31	Restfulサービス（4）
	2	ルーティングとコントローラ（1）	32	Restfulサービス（5）
	3	ルーティングとコントローラ（2）	33	効果測定 サーバサイドフレームワーク（2）
	4	ルーティングとコントローラ（3）	34	サーバサイドアプリ構築演習（1）
	5	演習（1）	35	サーバサイドアプリ構築演習（2）
	6	ビューとテンプレート（1）	36	サーバサイドアプリ構築演習（3）
	7	ビューとテンプレート（2）	37	サーバサイドアプリ構築演習（4）
	8	ビューとテンプレート（3）	38	サーバサイドアプリ構築演習（5）
	9	ビューとテンプレート（4）	39	サーバサイドアプリ構築演習（6）
	10	演習（2）	40	サーバサイドアプリ構築演習（7）
	11	リクエスト・レスポンスを補完する（1）	41	サーバサイドアプリ構築演習（8）
	12	リクエスト・レスポンスを補完する（2）	42	サーバサイドアプリ構築演習（9）
	13	リクエスト・レスポンスを補完する（3）	43	サーバサイドアプリ構築演習（10）
	14	リクエスト・レスポンスを補完する（4）	44	サーバサイドアプリ構築演習（11）
	15	リクエスト・レスポンスを補完する（5）	45	効果測定 サーバサイドフレームワーク（3）
	16	効果測定 サーバサイドフレームワーク（1）	46	
	17	データベースの利用（1）	47	
	18	データベースの利用（2）	48	
	19	データベースの利用（3）	49	
	20	データベースの利用（4）	50	
	21	演習（3）	51	
	22	Eloquent ORM（1）	52	
	23	Eloquent ORM（2）	53	
	24	Eloquent ORM（3）	54	
	25	Eloquent ORM（4）	55	
	26	Eloquent ORM（5）	56	
	27	演習（4）	57	
	28	Restfulサービス（1）	58	
	29	Restfulサービス（2）	59	
	30	Restfulサービス（3）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	システム設計開発論	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	システムの開発技術やプロジェクトのマネジメント方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	職業人が備えておくべき情報技術に関する知識の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	システム開発技術
	2	ソフトウェア開発管理技術
	3	問題演習
	4	プロジェクトマネジメント
	5	プロジェクトマネジメント
	6	問題演習
	7	サービスマネジメント
	8	サービスマネジメント
	9	問題演習
	10	システム監査
	11	システム監査
	12	問題演習
	13	実力判定テスト①
	14	実力判定テスト②
	15	実力判定テスト③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経営組織論	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	企業活動や経営、システム戦略の基礎的手法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	職業人が備えておくべき情報技術に関する知識の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	企業活動
	2	法務①
	3	法務②
	4	問題演習
	5	経営戦略マネジメント①
	6	技術戦略マネジメント②
	7	問題演習
	8	システム戦略①
	9	システム戦略②
	10	問題演習
	11	ビジネスインダストリ①
	12	ビジネスインダストリ②
	13	システム企画①
	14	システム企画②
	15	問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	コンピュータ基礎知識	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	コンピュータの構成、ネットワーク、データベース、セキュリティ等の技術を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	職業人が備えておくべき情報技術に関する知識の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	基礎理論
	2	アルゴリズムとプログラミング
	3	コンピュータ構成要素
	4	システム構成要素
	5	ソフトウェア①
	6	ソフトウェア②
	7	ハードウェア・ヒューマンインタフェース
	8	マルチメディア①
	9	マルチメディア②
	10	データベース①
	11	データベース②
	12	ネットワーク①
	13	ネットワーク②
	14	セキュリティ①
	15	セキュリティ②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITパスポート総合	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	情報技術に携わる業務知識や担当業務に関する全般的な知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義	
達成目標	職業人が備えておくべき情報技術に関する知識の習得を目的とする	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	直前対策問題演習（ストラテジ）
	2	直前対策問題演習（ストラテジ）
	3	直前対策問題演習（ストラテジ）
	4	直前対策問題演習（ストラテジ）
	5	直前対策問題演習（ストラテジ）
	6	直前対策問題演習（マネジメント）
	7	直前対策問題演習（マネジメント）
	8	直前対策問題演習（マネジメント）
	9	直前対策問題演習（マネジメント）
	10	直前対策問題演習（マネジメント）
	11	直前対策問題演習（テクノロジー）
	12	直前対策問題演習（テクノロジー）
	13	直前対策問題演習（テクノロジー）
	14	直前対策問題演習（テクノロジー）
	15	直前対策問題演習（テクノロジー）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	会計学	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記の基本原理の理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の目的（基礎編）
	2	簿記一巡（基礎編）
	3	商品売買Ⅰ（基礎編）
	4	商品売買Ⅱ（基礎編）
	5	決算整理（基礎編）
	6	精算表（基礎編）
	7	現金および預金（基礎編）
	8	手形（基礎編）
	9	有形固定資産の決算整理（基礎編）
	10	その他の債権および債務（基礎編）
	11	その他の勘定および訂正仕訳（基礎編）
	12	有形固定資産の決算整理（基礎編）
	13	費用および収益の決算整理（基礎編）
	14	株式会社の純資産（基礎編）
	15	英米式決算法（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	帳簿組織論
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	基本的な取引を基に、仕訳や帳簿への記入方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記一巡の手続きと財務諸表（基礎編） 2 現金預金（基礎編） 3 債権・債務（基礎編） 4 棚卸資産（基礎編） 5 有価証券①（基礎編） 6 有価証券②（基礎編） 7 固定資産①（基礎編） 8 固定資産②（基礎編） 9 固定資産③（基礎編） 10 固定資産④（基礎編） 11 債務保証（基礎編） 12 引当金（基礎編） 13 収益と費用（基礎編） 14 為替換算会計（基礎編） 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記 会社会計原論
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 株式会社の純資産（基礎編） 2 企業結合（基礎編） 3 税金①（基礎編） 4 税金②（基礎編） 5 伝票と帳簿（基礎編） 6 決算①（基礎編） 7 決算②（基礎編） 8 本支店会計①（基礎編） 9 本支店会計②（基礎編） 10 連結会計①（基礎編） 11 連結会計②（基礎編） 12 連結会計③（基礎編） 13 連結会計④（基礎編） 14 連結会計⑤（基礎編） 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記 初等原価計算論
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	- 工業簿記の基礎（基礎編） - 個別原価計算における工業簿記の記帳体系（基礎編） - 材料費会計（基礎編） - 労務費会計（基礎編） - 経費会計（基礎編） - 製造間接費会計（基礎編） - 製造間接費差異の原因別分析（基礎編） - 単純個別原価計算（基礎編） - 工企業の財務諸表（基礎編） - 確認テスト（第1回） - 部門別計算①（基礎編） - 部門別計算②（基礎編） - 総合原価計算における工業簿記の記帳体系（基礎編） - 単純総合原価計算（基礎編） - 工程別総合原価計算（基礎編） - 組別総合原価計算（基礎編） - 等級別総合原価計算（基礎編） - 減損および仕損（基礎編） - 標準原価計算①（基礎編） - 標準原価計算②（基礎編） - 標準原価計算③（基礎編） - CVP分析①（基礎編） - CVP分析②（基礎編） - 直接原価計算（基礎編） - 工業簿記総まとめ①（基礎編） - 工業簿記総まとめ②（基礎編） - 工業簿記総まとめ③（基礎編） - 工業簿記総まとめ④（基礎編） - 工業簿記総まとめ⑤（基礎編） - 確認テスト（第2回）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	簿記 2級総合		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科 2年制		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（基礎編） 2 商業簿記総まとめ②（基礎編） 3 商業簿記総まとめ③（基礎編） 4 商業簿記総まとめ④（基礎編） 5 商業簿記総まとめ⑤（基礎編） 6 商業簿記総まとめ⑥（基礎編） 7 商業簿記総まとめ⑦（基礎編） 8 商業簿記総まとめ⑧（基礎編） 9 商業簿記総まとめ⑨（基礎編） 10 商業簿記総まとめ⑩（基礎編） 11 商業簿記総まとめ⑪（基礎編） 12 商業簿記総まとめ⑫（基礎編） 13 工業簿記・原価計算総まとめ①（基礎編） 14 工業簿記・原価計算総まとめ②（基礎編） 15 工業簿記・原価計算総まとめ③（基礎編） 16 工業簿記・原価計算総まとめ④（基礎編） 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑤（基礎編） 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑥（基礎編） 19 総合問題対策①（商業簿記と工業簿記_基礎編） 20 総合問題対策②（商業簿記と工業簿記_基礎編） 21 総合問題対策③（商業簿記と工業簿記_基礎編） 22 総合問題対策④（商業簿記と工業簿記_基礎編） 23 総合問題対策⑤（商業簿記と工業簿記_基礎編） 24 総合問題対策⑥（商業簿記と工業簿記_基礎編） 25 総合問題対策⑦（商業簿記と工業簿記_基礎編） 26 総合問題対策⑧（商業簿記と工業簿記_基礎編） 27 総合問題対策⑨（商業簿記と工業簿記_基礎編） 28 総合問題演習①（テスト形式_基礎編） 29 総合問題演習①（テスト形式_基礎編） 30 総合問題演習①（テスト形式_基礎編）	31 総合問題演習②（テスト形式_基礎編） 32 総合問題演習②（テスト形式_基礎編） 33 総合問題演習②（テスト形式_基礎編） 34 総合問題演習③（テスト形式_基礎編） 35 総合問題演習③（テスト形式_基礎編） 36 総合問題演習③（テスト形式_基礎編） 37 総合問題演習④（テスト形式_基礎編） 38 総合問題演習④（テスト形式_基礎編） 39 総合問題演習④（テスト形式_基礎編） 40 総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編） 41 総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編） 42 総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編） 43 総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編） 44 総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編） 45 総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編）	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記 簿記原理	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の目的
	2	簿記一巡
	3	株式会社の資本①（意義、資本、発行）
	4	株式会社の資本②（剰余金の配当）
	5	商品売買①（商品売買、3分法、売掛金・買掛金）
	6	商品売買②（返品、分記法）
	7	商品売買③（仕入諸掛・販売諸掛、前受金・前払金、受取商品券）
	8	決算①（決算）
	9	決算②（決算整理）
	10	決算③（繰越商品および仕入の決算整理）
	11	決算④（決算整理後残高試算表）
	12	決算⑤（精算表）
	13	現金および預金①（現金、普通預金、当座預金）
	14	現金および預金②（複数口座の管理、当座借越）
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記 簿記通論
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	株式会社における複式簿記の財務諸表作成までの流れを学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	株式会社を前提とした企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 受取手形および売掛金の決算整理 2 有形固定資産 3 現金過不足および現金、貯蔵品の決算整理 4 その他の債権および債務①（債権・債務、未収入金・未払金） 5 その他の債権および債務②（クレジット売掛金、手形貸付金・借入金） 6 その他の債権および債務③（仮払金・仮受金、差入保証金） 7 その他の勘定および訂正仕訳 8 その他の収益および費用 9 費用および収益の決算整理 10 税金 11 消費税および法人税等の決算整理 12 訂正仕訳 13 財務諸表の作成①（損益計算書） 14 財務諸表の作成②（貸借対照表） 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記 簿記概論
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則、簿記の基本原則を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財務諸表の作成③（貸借対照表①） 2 財務諸表の作成④（貸借対照表②） 3 手形および電子記録債権・債務 4 主要簿と補助簿 5 現金出納帳および当座預金出納帳 6 小口現金出納帳 7 仕入帳と売上帳 8 売掛金元帳と買掛金元帳 9 商品有高帳 10 手形記入帳 11 固定資産台帳 12 試算表の作成 13 伝票会計① 14 伝票会計② 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記 商業簿記論	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（基礎編）
	2	商業簿記総まとめ②（基礎編）
	3	商業簿記総まとめ③（基礎編）
	4	商業簿記総まとめ④（基礎編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（基礎編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（基礎編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（基礎編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（基礎編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（基礎編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（基礎編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（基礎編）
	12	商業簿記総まとめ⑫（基礎編）
	13	商業簿記総まとめ⑬（基礎編）
	14	商業簿記総まとめ⑭（基礎編）
	15	商業簿記総まとめ⑮（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	簿記 3級総合		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科 2年制		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	やや難しい会計処理を問題演習を通じて3級の範囲をマスターする。		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト・問題集		
特記			
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（応用編） 2 商業簿記総まとめ②（応用編） 3 商業簿記総まとめ③（応用編） 4 商業簿記総まとめ④（応用編） 5 商業簿記総まとめ⑤（応用編） 6 商業簿記総まとめ⑥（応用編） 7 商業簿記総まとめ⑦（応用編） 8 商業簿記総まとめ⑧（応用編） 9 商業簿記総まとめ⑨（応用編） 10 商業簿記総まとめ⑩（応用編） 11 商業簿記総まとめ⑪（応用編） 12 商業簿記総まとめ⑫（応用編） 13 商業簿記総まとめ⑬（応用編） 14 商業簿記総まとめ⑭（応用編） 15 商業簿記総まとめ⑮（応用編） 16 総合問題対策① 17 総合問題対策② 18 総合問題対策③ 19 総合問題対策④ 20 総合問題対策⑤ 21 総合問題対策⑥ 22 総合問題対策⑦ 23 総合問題対策⑧ 24 総合問題対策⑨ 25 総合問題対策⑩ 26 総合問題対策⑪ 27 総合問題対策⑫ 28 総合問題対策⑬ 29 総合問題対策⑭ 30 総合問題対策⑮	31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45	総合問題演習① 総合問題演習② 総合問題演習③ 総合問題演習④ 総合問題演習⑤ 総合問題演習⑥ 総合問題演習⑦ 総合問題演習⑧ 総合問題演習⑨ 総合問題演習⑩ 総合問題演習⑪ 総合問題演習⑫ 総合問題演習⑬ 総合問題演習⑭ 総合問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記 会計学Ⅲ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	資産負債中心観を主体とした理論体系を学び現行基準との整合性、会計基準のみならず適用指針など実務に直結する基礎について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	現行基準の理論体系の理解と、会計知識の習得および計算技術を身に付けることを目的	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 財務諸表（入門編） 2 有価証券（入門編） 3 デリバティブ取引・ヘッジ会計（入門編） 4 有形固定資産（入門編） 5 割引現在価値（入門編） 6 リース取引①（入門編） 7 リース取引②（入門編） 8 固定資産の減損（入門編） 9 研究開発費とソフトウェア（入門編） 10 繰延資産（入門編） 11 社債（入門編） 12 引当金①（入門編） 13 引当金②（入門編） 14 退職給付①（入門編） 15 退職給付②（入門編） 16 資産除去債務（入門編） 17 純資産（入門編） 18 新株予約権と新株予約権付社債（入門編） 19 ストック・オプション（入門編） 20 税効果会計①（入門編） 21 税効果会計②（入門編） 22 外貨建取引①（入門編） 23 外貨建取引②（入門編） 24 商品売買等①（入門編） 25 商品売買等②（入門編） 26 商品売買等③（入門編） 27 工事契約（入門編） 28 本支店会計①（入門編） 29 本支店会計②（入門編） 30 連結財務諸表総論（入門編）	31 資本連結（入門編） 32 成果連結（入門編） 33 持分法（入門編） 34 連結税効果会計（入門編） 35 包括利益（入門編） 36 在外子会社（入門編） 37 企業結合（入門編） 38 事業分離①（入門編） 39 事業分離②（入門編） 40 C/F計算書①（入門編） 41 C/F計算書②（入門編） 42 C/F計算書③（入門編） 43 連結C/F計算書①（入門編） 44 連結C/F計算書②（入門編） 45 連結C/F計算書③（入門編） 46 有価証券（基礎編） 47 有形固定資産（基礎編） 48 リース取引（基礎編） 49 固定資産の減損（基礎編） 50 退職給付（基礎編） 51 純資産（基礎編） 52 新株予約権と新株予約権付社債（基礎編） 53 ストック・オプション（基礎編） 54 税効果会計（基礎編） 55 外貨建取引（基礎編） 56 商品売買等（基礎編） 57 資本連結（基礎編） 58 連結税効果会計（基礎編） 59 在外子会社、事業分離（基礎編） 60 C/F計算書、連結C/F計算書（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	簿記 高等工業会計論			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基本的な内容と経営戦略の基本的な内容を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	工企業を前提とする会計処理と最新の原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	工業簿記と原価計算（入門編）	31	意思決定会計⑥（入門編）
	2	費目別計算①（入門編）	32	意思決定会計⑦（入門編）
	3	費目別計算②（入門編）	33	意思決定会計⑧（入門編）
	4	部門別計算①（入門編）	34	工業簿記と原価計算まとめ①（入門編）
	5	部門別計算②（入門編）	35	工業簿記と原価計算まとめ②（入門編）
	6	部門別計算③（入門編）	36	工業簿記と原価計算まとめ③（入門編）
	7	個別原価計算①（入門編）	37	工業簿記と原価計算まとめ④（入門編）
	8	個別原価計算②（入門編）	38	工業簿記と原価計算まとめ⑤（入門編）
	9	個別原価計算③（入門編）	39	工業簿記と原価計算まとめ⑥（入門編）
	10	総合原価計算①（入門編）	40	工業簿記と原価計算まとめ⑦（入門編）
	11	総合原価計算②（入門編）	41	工業簿記と原価計算まとめ⑧（入門編）
	12	総合原価計算③（入門編）	42	工業簿記と原価計算まとめ⑨（入門編）
	13	総合原価計算④（入門編）	43	工業簿記と原価計算まとめ⑩（入門編）
	14	標準原価計算①（入門編）	44	工業簿記と原価計算まとめ⑪（入門編）
	15	標準原価計算②（入門編）	45	工業簿記と原価計算まとめ⑫（入門編）
	16	標準原価計算③（入門編）	46	個別原価計算（基礎編）
	17	標準原価計算④（入門編）	47	部門別計算（基礎編）
	18	標準原価計算⑤（入門編）	48	総合原価計算（基礎編）
	19	標準原価計算⑥（入門編）	49	標準原価計算（基礎編）
	20	直接原価計算（入門編）	50	直接原価計算（基礎編）
	21	短期利益計画①（入門編）	51	短期利益計画（基礎編）
	22	短期利益計画②（入門編）	52	予算管理（基礎編）
	23	予算管理①（入門編）	53	事業部制（基礎編）
	24	予算管理②（入門編）	54	業務的意思決定①（基礎編）
	25	予算管理③（入門編）	55	業務的意思決定②（基礎編）
	26	意思決定会計①（入門編）	56	構造的意思想定①（基礎編）
	27	意思決定会計②（入門編）	57	構造的意思想定②（基礎編）
	28	意思決定会計③（入門編）	58	構造的意思想定③（基礎編）
	29	意思決定会計④（入門編）	59	戦略的原価計算①（基礎編）
	30	意思決定会計⑤（入門編）	60	戦略的原価計算②（基礎編）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記 高等商業簿記論
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級検定の会計知識および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 現金預金、債権の譲渡、デリバティブ取引、有価証券、リース取引 2 貸倒引当金、ヘッジ会計、減損会計、社債、退職給付会計 3 資産除去債務、セール・アンド・リースバック取引、ストック・オプション 4 自己株式、為替予約、外貨建有価証券、圧縮記帳 5 売価還元原価法、転換社債 6 電子記録債権、特別目的会社、剰余金の配当、固定資産 7 連結会計 8 キャッシュフロー計算書、企業結合 9 返品調整引当金、外貨建有価証券（減損）、ヘッジ会計 10 本支店会計総合問題（在外支店） 11 本支店会計総合問題（決算整理後合併残高試算表） 12 決算整理後残高試算表作成（会計上の変更） 13 決算整理後残高試算表作成（委託販売） 14 損益計算書作成（各種財務諸表金額算定） 15 損益計算書作成（財務諸表の注記に関する金額算定） 16 連結損益計算書 17 連結貸借対照表 18 会計上の変更 19 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題① 20 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題② 21 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題③ 22 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題④ 23 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題⑤ 24 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題⑥ 25 項目別問題対策①（テスト形式の問題解説） 26 項目別問題対策②（テスト形式の問題解説） 27 項目別問題対策③（テスト形式の問題解説） 28 項目別問題対策④（テスト形式の問題解説） 29 項目別問題対策⑤（テスト形式の問題解説） 30 項目別問題対策⑥（テスト形式の問題解説）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記 高等原価計算論
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略について、より詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級検定の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 実際単純個別原価計算 2 部門別計算 3 部門別個別原価計算 4 実際工程別総合原価計算① 5 実際工程別総合原価計算② 6 連産品原価の計算および追加加工の意思決定 7 標準総合原価計算（仕損費の処理） 8 標準総合原価計算（配合差異・歩留差異） 9 標準総合原価計算（原価差異の追加配賦） 10 標準個別原価計算 11 実際直接工程別総合原価計算 12 実際直接部門別個別原価計算 13 CVP分析 14 直接標準総合原価計算（総合予算編成 四半期現金収支） 15 直接標準総合原価計算（総合予算編成 資金調達） 16 予算統制（予算財務諸表作成） 17 直接標準原価計算（営業利益の差異分析） 18 事業部の業績測定 19 業務的意思決定（原価分解、最適セールスマックス、新規注文の引受可否） 20 業務的意思決定（部品の自製か購入か、優劣分岐点分析、経済的発注量） 21 構造的意意思決定（各種評価方法、取換投資、拡張投資） 22 構造的意意思決定（差額キャッシュフローの計算） 23 戦略的原価計算（損益・優劣分岐点、無限反復投資） 24 戦略的原価計算（原価企画・原価維持・原価改善、品質原価計算） 25 項目別問題対策①（テスト形式の問題解説） 26 項目別問題対策②（テスト形式の問題解説） 27 項目別問題対策③（テスト形式の問題解説） 28 項目別問題対策④（テスト形式の問題解説） 29 項目別問題対策⑤（テスト形式の問題解説） 30 項目別問題対策⑥（テスト形式の問題解説）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	簿記 1 級総合		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科 2 年制		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	6 0 時間		
授業コマ数	3 0 コマ		
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	簿記1級検定合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	商業簿記 総合問題演習① (テスト形式_基礎編)	
	2	工業簿記 総合問題演習① (テスト形式_基礎編)	
	3	商業簿記 総合問題演習② (テスト形式_基礎編)	
	4	工業簿記 総合問題演習② (テスト形式_基礎編)	
	5	商業簿記 総合問題演習③ (テスト形式_基礎編)	
	6	工業簿記 総合問題演習③ (テスト形式_基礎編)	
	7	商業簿記 総合問題演習④ (テスト形式_基礎編)	
	8	工業簿記 総合問題演習④ (テスト形式_基礎編)	
	9	商業簿記 総合問題演習⑤ (テスト形式_基礎編)	
	10	工業簿記 総合問題演習⑤ (テスト形式_基礎編)	
	11	商業簿記 総合問題演習⑥ (テスト形式_基礎編)	
	12	工業簿記 総合問題演習⑥ (テスト形式_基礎編)	
	13	商業簿記 総合問題演習① (テスト形式_応用編)	
	14	工業簿記 総合問題演習① (テスト形式_応用編)	
	15	商業簿記 総合問題演習② (テスト形式_応用編)	
	16	工業簿記 総合問題演習② (テスト形式_応用編)	
	17	商業簿記 総合問題演習③ (テスト形式_応用編)	
	18	工業簿記 総合問題演習③ (テスト形式_応用編)	
	19	商業簿記 総合問題演習④ (テスト形式_応用編)	
	20	工業簿記 総合問題演習④ (テスト形式_応用編)	
	21	商業簿記 総合問題演習⑤ (テスト形式_応用編)	
	22	工業簿記 総合問題演習⑤ (テスト形式_応用編)	
	23	商業簿記 総合問題演習⑥ (テスト形式_応用編)	
	24	工業簿記 総合問題演習⑥ (テスト形式_応用編)	
	25	総合問題演習① (テスト形式_直前模試)	
	26	総合問題演習② (テスト形式_直前模試)	
	27	総合問題演習③ (テスト形式_直前模試)	
	28	総合問題演習④ (テスト形式_直前模試)	
	29	総合問題演習⑤ (テスト形式_直前模試)	
	30	総合問題演習⑥ (テスト形式_直前模試)	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	簿記 会社会計論			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	試算表、精算表、財務報告書など他の会計書類の関連性について体系的に学び、財務報告書類の作成方法・株式会社会計を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	商企業を前提とした、伝票会計、帳簿組織などの記帳技術を習得しつつ、報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	総論	31	伝票会計
	2	簿記一巡の手続、財務諸表	32	決算①（決算整理、帳簿決算手続き）
	3	現金預金、銀行勘定調整表	33	決算②（財務諸表、精算表）
	4	債権・債務	34	製造業を営む会社の決算処理
	5	棚卸資産	35	本支店会計①（意義、目的、本支店間取引、支店相互間取引）
	6	有価証券①（有価証券の分類）	36	本支店会計②（決算）
	7	有価証券②（売買目的有価証券、満期保有目的債券）	37	連結会計①（財務諸表）
	8	有価証券③（子会社株式、関連会社株式）	38	連結会計②（支配獲得日の連結手続き）
	9	有価証券④（その他の有価証券、端数利息）	39	連結会計③（支配獲得後の連結手続き）
	10	固定資産①（有形固定資産の取得、減価償却の方法、建設仮勘定）	40	連結会計④（連結会社相互間取引の相殺消去）
	11	固定資産②（有形固定資産の割賦購入、修繕費および改良費）	41	連結会計⑤（未実現利益の控除）
	12	固定資産③（法人税法上の減価償却、圧縮記帳）	42	連結会計⑥（連結株主資本等変動計算書）
	13	固定資産④（有形固定資産の売却、買換え、除却、滅失）	43	連結会計⑦（連結第1年度、連結第2年度）
	14	固定資産⑤（リース会計、無形固定資産）	44	確認テスト（第1回）
	15	固定資産⑥（ソフトウェア、投資その他資産）	45	確認テスト（第2回）
	16	債務保証	46	
	17	引当金①（貸倒引当金）	47	
	18	引当金②（貸倒引当金発生時の会計処理）	48	
	19	引当金③（その他の引当金）	49	
	20	収益と費用	50	
	21	為替換算会計①（外貨建取引）	51	
	22	為替換算会計②（為替予約）	52	
	23	株式会社の純資産①（意義、純資産）	53	
	24	株式会社の純資産②（株式の発行、剰余金の配当等）	54	
	25	株式会社の純資産③（株主資本の係数の変動）	55	
	26	企業結合	56	
	27	税金①（消費税）	57	
	28	税金②（法人税等）	58	
	29	税金③（税効果会計）	59	
	30	帳簿組織	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	簿記 総合原価計算論			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	工業簿記の基礎	31	組別総合原価計算
	2	工業簿記の記帳体系①（個別原価計算）	32	等級別総合原価計算①（完成品総合原価に等価係数を用いる方法）
	3	工業簿記の記帳体系②（決算）	33	等級別総合原価計算②（当月製造費用に等価係数を用いる方法）
	4	材料費会計①（材料の購入、返品、消費、棚卸減耗）	34	標準原価計算①（月末仕掛品および完成品原価の計算）
	5	材料費会計②（予定消費価格による材料費の計算と記帳）	35	標準原価計算②（原価差異の計算）
	6	労務費会計①（支払額の計算と記帳）	36	標準原価計算③（仕掛品勘定の記帳方法）
	7	労務費会計②（消費額の計算と記帳）	37	標準原価計算④（直接材料費差異および直接労務費差異の原因別分析）
	8	労務費会計③（予定消費賃率による消費額の計算と記帳）	38	標準原価計算⑤（製造間接費差異の原因別分析①）
	9	経費会計	39	標準原価計算⑥（製造間接費差異の原因別分析②）
	10	製造間接費会計①（実際配賦と予定配賦）	40	原価・営業量・利益関係の分析
	11	製造間接費会計②（差異の原因別分析）	41	直接原価計算①（直接原価計算）
	12	単純個別原価計算①（単純個別原価計算）	42	直接原価計算②（固定費調整）
	13	単純個別原価計算②（仕損の処理）	43	工場会計の独立
	14	部門別計算①（部門別計算の手続きと記帳体系）	44	確認テスト（第1回）
	15	部門別計算②（部門個別費と部門共通費）	45	確認テスト（第2回）
	16	部門別計算③（補助部門費の配賦①）		
	17	部門別計算④（補助部門費の配賦②）		
	18	部門別計算⑤（仕掛品の計算）		
	19	部門別計算⑥（差異の原因別分析）		
	20	工企業の財務諸表①（製造原価報告書）		
	21	工企業の財務諸表②（損益計算書、貸借対照表）		
	22	工業簿記の記帳体系（総合原価計算）		
	23	総合原価計算①（単純総合原価計算）		
	24	総合原価計算②（月末仕掛品原価の評価）		
	25	総合原価計算③（材料の投入形態）		
	26	総合原価計算④（損益計算書の作成）		
	27	総合原価計算⑤（減損の処理）		
	28	総合原価計算⑥（仕損の処理）		
	29	工程別総合原価計算①（月末仕掛品原価の計算）		
	30	工程別総合原価計算②（半製品の処理）		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記 会計学Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	商企業の会計処理に関する全体の関連性について体系的に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日々の取引、決算整理に関する一連の流れ、財務諸表の作成について、上場企業レベルの処理をすることができることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 現金預金 2 債権・債務、棚卸資産 3 有価証券 4 固定資産①（応用編①） 5 固定資産②（応用編②） 6 固定資産③（応用編③） 7 債務保証、引当金 8 収益と費用、為替換算会計 9 株式会社の純資産 10 企業結合、税金 11 決算 12 本支店会計 13 連結会計①（応用編①） 14 連結会計②（応用編②） 15 商業簿記総まとめ①（中級編） 16 商業簿記総まとめ②（中級編） 17 商業簿記総まとめ③（中級編） 18 商業簿記総まとめ④（中級編） 19 商業簿記総まとめ⑤（中級編） 20 商業簿記総まとめ⑥（中級編） 21 商業簿記総まとめ⑦（中級編） 22 商業簿記総まとめ⑧（中級編） 23 商業簿記総まとめ⑨（中級編） 24 商業簿記総まとめ⑩（中級編） 25 商業簿記総まとめ⑪（中級編） 26 商業簿記総まとめ⑫（中級編） 27 商業簿記総まとめ⑬（中級編） 28 商業簿記総まとめ⑭（中級編） 29 商業簿記総まとめ⑮（中級編） 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記 初等工業会計論
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	- 工業簿記の記帳体系 - 材料費会計 - 労務費会計 - 経費会計、製造間接費会計 - 単純個別原価計算 - 部門別計算①（応用編①） - 部門別計算②（応用編②） - 工企業の財務諸表、総合原価計算 - 工程別総合原価計算 - 組別総合原価計算、等級別総合原価計算 - 標準原価計算①（応用編①） - 標準原価計算②（応用編②） - 原価・営業量・利益関係の分析 - 直接原価計算 - 工業簿記・原価計算総まとめ①（中級編） - 工業簿記・原価計算総まとめ②（中級編） - 工業簿記・原価計算総まとめ③（中級編） - 工業簿記・原価計算総まとめ④（中級編） - 工業簿記・原価計算総まとめ⑤（中級編） - 工業簿記・原価計算総まとめ⑥（中級編） - 工業簿記・原価計算総まとめ⑦（中級編） - 工業簿記・原価計算総まとめ⑧（中級編） - 工業簿記・原価計算総まとめ⑨（中級編） - 工業簿記・原価計算総まとめ⑩（中級編） - 工業簿記・原価計算総まとめ⑪（中級編） - 工業簿記・原価計算総まとめ⑫（中級編） - 工業簿記・原価計算総まとめ⑬（中級編） - 工業簿記・原価計算総まとめ⑭（中級編） - 工業簿記・原価計算総まとめ⑮（中級編） - 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記 2級総合Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学習し、総合問題の基礎も学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級の基礎的な会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総合問題対策①（商業簿記と工業簿記_中級編） 2 総合問題対策②（商業簿記と工業簿記_中級編） 3 総合問題対策③（商業簿記と工業簿記_中級編） 4 総合問題対策④（商業簿記と工業簿記_中級編） 5 総合問題対策⑤（商業簿記と工業簿記_中級編） 6 総合問題対策⑥（商業簿記と工業簿記_中級編） 7 総合問題対策⑦（商業簿記と工業簿記_中級編） 8 総合問題対策⑧（商業簿記と工業簿記_中級編） 9 総合問題対策⑨（商業簿記と工業簿記_中級編） 10 総合問題対策⑩（商業簿記と工業簿記_中級編） 11 総合問題演習①（テスト形式_中級編） 12 総合問題演習②（テスト形式_中級編） 13 総合問題演習③（テスト形式_中級編） 14 総合問題演習④（テスト形式_中級編） 15 総合問題演習⑤（テスト形式_中級編） 16 総合問題演習⑥（テスト形式_中級編） 17 総合問題演習①（テスト形式_応用編） 18 総合問題演習②（テスト形式_応用編） 19 総合問題演習③（テスト形式_応用編） 20 総合問題演習④（テスト形式_応用編） 21 総合問題演習⑤（テスト形式_応用編） 22 総合問題演習⑥（テスト形式_応用編） 23 総合問題演習⑦（テスト形式_応用編） 24 総合問題演習⑧（テスト形式_応用編） 25 総合問題演習①（テスト形式_直前模試） 26 総合問題演習②（テスト形式_直前模試） 27 総合問題演習③（テスト形式_直前模試） 28 総合問題演習④（テスト形式_直前模試） 29 総合問題演習⑤（テスト形式_直前模試） 30 総合問題演習⑥（テスト形式_直前模試）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義・演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名① 2 訓読み・送り仮名② 3 熟語① 4 熟語② 5 熟語③ 6 異字同訓・同音異義 7 誤字訂正① 8 誤字訂正②・類義語 9 反対語 10 漢字の意味・使い方① 11 漢字の意味・使い方② 12 項目別模擬試験① 13 項目別模擬試験② 14 直前模擬試験① 15 直前模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	適性検査演習	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義・演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	就職試験に出題される適性検査対策を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	就職適性試験で出題される知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び問題集	
特記		
授業計画	1	SPI対策問題集 WEB模擬テスト①
	2	SPI対策問題集 WEB模擬テスト②
	3	SPI対策問題集 WEB模擬テスト③
	4	SPI対策問題集 WEB模擬テスト④
	5	SPI対策問題集 WEB模擬テスト⑤
	6	SPI対策問題集 WEB模擬テスト⑥
	7	SPI対策問題集 WEB模擬テスト⑦
	8	SPI対策問題集 WEB模擬テスト⑧
	9	SPI対策問題集 WEB模擬テスト⑨
	10	SPI対策問題集 WEB模擬テスト⑩
	11	SPI対策問題集 WEB模擬テスト⑪
	12	SPI対策問題集 WEB模擬テスト⑫
	13	SPI対策問題集 WEB模擬テスト⑬
	14	SPI対策問題集 WEB模擬テスト⑭
	15	SPI対策問題集 WEB模擬テスト⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	就職適性試験100% 試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅱ（漢字）	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ことわざ①
	2	ことわざ②
	3	慣用句①
	4	慣用句②
	5	故事成語①
	6	故事成語②
	7	特殊な漢字の読み①
	8	特殊な漢字の読み②
	9	特殊な漢字の書き①
	10	特殊な漢字の書き②
	11	直前模擬試験①
	12	直前模擬試験②
	13	直前模擬試験③
	14	直前模擬試験④
	15	直前模擬試験⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合演習Ⅲ（特別活動）
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 グループディスカッションとは 2 グループディスカッションの役割 3 抽象テーマ型グループディスカッション① 4 抽象テーマ型グループディスカッション② 5 抽象テーマ型グループディスカッション③ 6 課題解決型グループディスカッション① 7 課題解決型グループディスカッション② 8 課題解決型グループディスカッション③ 9 資料読み取り型グループディスカッション① 10 資料読み取り型グループディスカッション② 11 資料読み取り型グループディスカッション③ 12 フェルミ推定 13 KJ法 14 その他特殊型① 15 その他特殊型②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	システム設計			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択必須1			
授業方法	実習			
授業時間	300時間			
授業コマ数	150コマ			
授業概要	システム開発における企画立案、ユースケース図の作成 システム開発におけるロバストネス図の作成、シーケンス図の作成			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	企画立案を行い、ユースケース図を完成／ロバストネス図の完成／シーケンス図の作成			
教科書	履修済科目で使用した教科書複数			
特記				
授業計画	1 卒業研究とは	51 ユースケースモデリング分析5	101 予備設計レビュー3	
	2 業界研究1	52 ユースケースモデリング分析6	102 予備設計レビュー4	
	3 業界研究2	53 ユースケースモデリング分析7	103 予備設計レビュー5	
	4 業界研究3	54 ユースケースモデリング分析8	104 予備設計レビュー6	
	5 業界研究4	55 ユースケースモデリング分析9	105 予備設計レビュー7	
	6 業界研究5	56 ユースケースモデリング分析10	106 予備設計レビュー8	
	7 企画立案1	57 ユースケースモデリング分析11	107 予備設計レビュー9	
	8 企画立案2	58 ユースケースモデリング分析12	108 予備設計レビュー10	
	9 企画立案3	59 ユースケースモデリング分析13	109 予備設計レビュー11	
	10 企画立案4	60 ユースケースモデリング分析14	110 予備設計レビュー12	
	11 企画立案5	61 ユースケースモデリング分析15	111 テクニカルアーキテクチャの理論	
	12 企画立案6	62 ユースケースモデリング分析16	112 テクニカルアーキテクチャの実践	
	13 企画立案7	63 要求レビューの理論	113 シーケンス図作成の理論	
	14 企画立案8	64 要求レビューの実践	114 シーケンス図作成の実践	
	15 企画書の作成1	65 要求レビュー1	115 シーケンス図作成1	
	16 企画書の作成2	66 要求レビュー2	116 シーケンス図作成2	
	17 企画書の作成3	67 要求レビュー3	117 シーケンス図作成3	
	18 企画書の作成4	68 要求レビュー4	118 シーケンス図作成4	
	19 企画書の作成5	69 要求レビュー5	119 シーケンス図作成5	
	20 企画書の作成6	70 要求レビュー6	120 シーケンス図作成6	
	21 中間発表準備1	71 要求レビュー7	121 シーケンス図作成7	
	22 中間発表準備2	72 要求レビュー8	122 シーケンス図作成8	
	23 中間発表準備3	73 中間発表準備1	123 シーケンス図作成9	
	24 中間発表準備4	74 中間発表準備2	124 シーケンス図作成10	
	25 中間発表準備5	75 中間発表準備3	125 シーケンス図作成11	
	26 中間発表1	76 中間発表準備4	126 シーケンス図作成12	
	27 ドメインモデリングの理論	77 中間発表準備5	127 シーケンス図作成13	
	28 ドメインモデリングの実践	78 中間発表	128 シーケンス図作成14	
	29 ドメインモデリング分析1	79 ロバストネス分析の理論	129 シーケンス図作成15	
	30 ドメインモデリング分析2	80 ロバストネス分析の実践	130 シーケンス図作成16	
	31 ドメインモデリング分析3	81 ロバストネス分析1	131 詳細設計レビューの理論	
	32 ドメインモデリング分析4	82 ロバストネス分析2	132 詳細設計レビューの実践	
	33 ドメインモデリング分析5	83 ロバストネス分析3	133 詳細設計レビュー1	
	34 ドメインモデリング分析6	84 ロバストネス分析4	134 詳細設計レビュー2	
	35 ドメインモデリング分析7	85 ロバストネス分析5	135 詳細設計レビュー3	
	36 ドメインモデリング分析8	86 ロバストネス分析6	136 詳細設計レビュー4	
	37 ドメインモデリング分析9	87 ロバストネス分析7	137 詳細設計レビュー5	
	38 ドメインモデリング分析10	88 ロバストネス分析8	138 詳細設計レビュー6	
	39 ドメインモデリング分析11	89 ロバストネス分析9	139 詳細設計レビュー7	
	40 ドメインモデリング分析12	90 ロバストネス分析10	140 詳細設計レビュー8	
	41 ドメインモデリング分析13	91 ロバストネス分析11	141 詳細設計レビュー9	
	42 ドメインモデリング分析14	92 ロバストネス分析12	142 詳細設計レビュー10	
	43 ドメインモデリング分析15	93 ロバストネス分析13	143 詳細設計レビュー11	
	44 ドメインモデリング分析16	94 ロバストネス分析14	144 詳細設計レビュー12	
	45 ユースケースモデリングの理論	95 ロバストネス分析15	145 詳細設計レビュー13	
	46 ユースケースモデリングの実践	96 ロバストネス分析16	146 詳細設計レビュー14	
	47 ユースケースモデリング分析1	97 予備設計レビューの理論	147 詳細設計レビュー15	
	48 ユースケースモデリング分析2	98 予備設計レビューの実践	148 詳細設計レビュー16	
	49 ユースケースモデリング分析3	99 予備設計レビュー1	149 詳細設計からコードへ	
	50 ユースケースモデリング分析4	100 予備設計レビュー2	150 実装の実践	
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容					
授業科目	システム開発実習					
実務家教員授業	○					
学部・学科	情報処理科 2年制					
履修年次	2年次					
開講学期	後期					
科目区分	選択必須1					
授業方法	実習					
授業時間	210時間					
授業コマ数	105コマ					
授業概要	システム開発におけるソースコードの作成、テストの実践					
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得					
達成目標	ソースコードの完成、テストの実践					
教科書	履修済科目で使用した教科書複数					
特記						
授業計画	1	プログラミング(開発) 1	36	プログラミング(開発) 3 6	71	設計駆動テストの理論
	2	プログラミング(開発) 2	37	プログラミング(開発) 3 7	72	設計駆動テストの実践
	3	プログラミング(開発) 3	38	プログラミング(開発) 3 8	73	テストの実施 1
	4	プログラミング(開発) 4	39	プログラミング(開発) 3 9	74	テストの実施 2
	5	プログラミング(開発) 5	40	プログラミング(開発) 4 0	75	テストの実施 3
	6	プログラミング(開発) 6	41	プログラミング(開発) 4 1	76	テストの実践 4
	7	プログラミング(開発) 7	42	プログラミング(開発) 4 2	77	テストの実践 5
	8	プログラミング(開発) 8	43	プログラミング(開発) 4 3	78	テストの実践 6
	9	プログラミング(開発) 9	44	プログラミング(開発) 4 4	79	テストの実践 7
	10	プログラミング(開発) 1 0	45	卒業研究発表会準備 1	80	テストの実践 8
	11	プログラミング(開発) 1 1	46	卒業研究発表会準備 1	81	テストの実践 9
	12	プログラミング(開発) 1 2	47	卒業研究発表会準備 2	82	テストの実践 1 0
	13	プログラミング(開発) 1 3	48	卒業研究発表会準備 3	83	テストの実践 1 1
	14	プログラミング(開発) 1 4	49	卒業研究発表会準備 4	84	テストの実践 1 2
	15	プログラミング(開発) 1 5	50	卒業研究発表会	85	テストの実践 1 3
	16	プログラミング(開発) 1 6	51	プログラミング(開発) 1	86	テストの実践 1 4
	17	プログラミング(開発) 1 7	52	プログラミング(開発) 2	87	テストの実践 1 5
	18	プログラミング(開発) 1 8	53	プログラミング(開発) 3	88	テストの実践 1 6
	19	プログラミング(開発) 1 9	54	プログラミング(開発) 4	89	プログラミングコンテスト準備 1
	20	プログラミング(開発) 2 0	55	プログラミング(開発) 5	90	プログラミングコンテスト準備 2
	21	プログラミング(開発) 2 1	56	プログラミング(開発) 6	91	プログラミングコンテスト準備 3
	22	プログラミング(開発) 2 2	57	プログラミング(開発) 7	92	プログラミングコンテスト準備 4
	23	プログラミング(開発) 2 3	58	プログラミング(開発) 8	93	プログラミングコンテスト準備 5
	24	プログラミング(開発) 2 4	59	プログラミング(開発) 9	94	プログラミングコンテスト準備 6
	25	プログラミング(開発) 2 5	60	プログラミング(開発) 1 0	95	プログラミングコンテスト準備 7
	26	プログラミング(開発) 2 6	61	プログラミング(開発) 1 1	96	プログラミングコンテスト準備 8
	27	プログラミング(開発) 2 7	62	プログラミング(開発) 1 2	97	プログラミングコンテスト 1
	28	プログラミング(開発) 2 8	63	プログラミング(開発) 1 3	98	プログラミングコンテスト 2
	29	プログラミング(開発) 2 9	64	プログラミング(開発) 1 4	99	プログラミングコンテスト 3
	30	プログラミング(開発) 3 0	65	プログラミング(開発) 1 5	100	プログラミングコンテスト 4
	31	プログラミング(開発) 3 1	66	プログラミング(開発) 1 6	101	プログラミングコンテスト 5
	32	プログラミング(開発) 3 2	67	プログラミング(開発) 1 7	102	プログラミングコンテスト 6
	33	プログラミング(開発) 3 3	68	プログラミング(開発) 1 8	103	プログラミングコンテスト 7
	34	プログラミング(開発) 3 4	69	プログラミング(開発) 1 9	104	プログラミングコンテスト 8
	35	プログラミング(開発) 3 5	70	プログラミング(開発) 2 0	105	卒業研究振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評					
備考						

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理実務
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択必須2
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム 2 小切手・手形の実務上のポイント 3 入出金伝票と現金出納帳 4 当座預金出納帳と手形記入帳 5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分 6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理① 7 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理② 8 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③ 9 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④ 10 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤ 11 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥ 12 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務① 13 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務② 14 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③ 15 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）① 16 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）② 17 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③ 18 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）① 19 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）② 20 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③ 21 個人住民税の徴収及び納付① 22 個人住民税の徴収及び納付② 23 印紙税の基礎知識 24 受取利息の会計処理 25 消費税法の概要① 26 消費税法の概要② 27 消費税の会計処理 28 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）① 29 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）② 30 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理実務実習
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択必須2
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができる 年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 所得税の基礎知識① 2 所得税の基礎知識② 3 所得税の基礎知識③ 4 所得税の基礎知識④ 5 所得税の基礎知識⑤ 6 所得税の基礎知識⑥ 7 年末調整のしかた① 8 年末調整のしかた② 9 年末調整のしかた③ 10 年末調整のしかた④ 11 年末調整のしかた⑤ 12 年末調整のしかた⑥ 13 法定調書の流れ① 14 法定調書の流れ② 15 法定調書の流れ③ 16 法定調書の流れ④ 17 法定調書の流れ⑤ 18 法定調書の流れ⑥ 19 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出① 20 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出② 21 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③ 22 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出④ 23 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出⑤ 24 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出⑥ 25 労働保険の概要及び会計処理① 26 労働保険の概要及び会計処理② 27 労働保険の概要及び会計処理③ 28 労働保険の概要及び会計処理④ 29 労働保険の概要及び会計処理⑤ 30 労働保険の概要及び会計処理⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概論
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択必須3
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	マーケティングの必要性和目的を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 顧客満足① 2 顧客満足② 3 マーケティングの必要性① 4 マーケティングの必要性② 5 情報収集と分析① 6 情報収集と分析② 7 流通チャネル① 8 流通チャネル② 9 プロモーション① 10 プロモーション② 11 財務知識① 12 財務知識② 13 事例研究① 14 事例研究② 15 事例研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング研究
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択必須3
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 店舗データの理解① 2 店舗データの理解② 3 マーケティングの流れ① 4 マーケティングの流れ② 5 売上構成分析① 6 売上構成分析② 7 来店客分析① 8 来店客分析② 9 商品分析① 10 商品分析② 11 費用分析① 12 費用分析② 13 課題抽出① 14 課題抽出② 15 アンケート調査分析① 16 アンケート調査分析② 17 企画作成① 18 企画作成② 19 企画作成③ 20 企画作成④ 21 様々なマーケティング① 22 様々なマーケティング② 23 プレ卒業研究① 24 プレ卒業研究② 25 プレ卒業研究③ 26 プレ卒業研究④ 27 プレ卒業研究⑤ 28 プレ卒業研究⑥ 29 プレ卒業研究⑦ 30 プレ卒業研究⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング実習	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	180時間	
授業コマ数	90コマ	
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 業界分析①	46 調査・検証②
	2 業界分析②	47 調査・検証③
	3 業界分析③	48 調査・検証④
	4 業界分析④	49 調査・検証⑤
	5 情報収集①	50 調査・検証⑥
	6 情報収集②	51 調査・検証⑦
	7 情報収集③	52 調査・検証⑧
	8 情報収集④	53 調査・検証⑨
	9 情報収集⑤	54 調査・検証⑩
	10 情報収集⑥	55 企画案作成①
	11 情報収集⑦	56 企画案作成②
	12 情報収集⑧	57 企画案作成③
	13 店舗分析①	58 企画案作成④
	14 店舗分析②	59 企画案作成⑤
	15 店舗分析③	60 企画案作成⑥
	16 店舗分析④	61 企画案作成⑦
	17 店舗分析⑤	62 企画案作成⑧
	18 店舗分析⑥	63 企画案作成⑨
	19 店舗分析⑦	64 企画案作成⑩
	20 店舗分析⑧	65 中間発表①
	21 店舗見学①	66 中間発表②
	22 店舗見学②	67 中間発表③
	23 店舗見学③	68 中間発表④
	24 店舗見学④	69 中間発表⑤
	25 店舗見学⑤	70 再検証①
	26 店舗見学⑥	71 再検証②
	27 店舗見学⑦	72 再検証③
	28 店舗見学⑧	73 再検証④
	29 課題抽出①	74 再検証⑤
	30 課題抽出②	75 再検証⑥
	31 課題抽出③	76 再検証⑦
	32 課題抽出④	77 再検証⑧
	33 課題抽出⑤	78 再検証⑨

	34 課題抽出⑥	79 再検証⑩
	35 課題抽出⑦	80 最終発表①
	36 課題抽出⑧	81 最終発表②
	37 仮説①	82 最終発表③
	38 仮説②	83 最終発表④
	39 仮説③	84 最終発表⑤
	40 仮説④	85 代表によるコンテストの実施①
	41 仮説⑤	86 代表によるコンテストの実施②
	42 仮説⑥	87 代表によるコンテストの実施③
	43 仮説⑦	88 代表によるコンテストの実施④
	44 仮説⑧	89 代表によるコンテストの実施⑤
	45 調査・検証①	90 代表によるコンテストの実施⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	総合演習Ⅲ（計算技能）																														
実務家教員																															
学部・学科	経理本科（２年制）																														
履修年次	２年次																														
開講学期	前期・後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	演習																														
授業時間	３０時間																														
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）																														
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	電卓技能の向上を目的とする。																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>電卓演習①</td></tr> <tr><td>2</td><td>電卓演習②</td></tr> <tr><td>3</td><td>電卓演習③</td></tr> <tr><td>4</td><td>電卓演習④</td></tr> <tr><td>5</td><td>電卓演習⑤</td></tr> <tr><td>6</td><td>電卓演習⑥</td></tr> <tr><td>7</td><td>電卓演習⑦</td></tr> <tr><td>8</td><td>電卓演習⑧</td></tr> <tr><td>9</td><td>電卓演習⑨</td></tr> <tr><td>10</td><td>電卓演習⑩</td></tr> <tr><td>11</td><td>電卓演習⑪</td></tr> <tr><td>12</td><td>電卓演習⑫</td></tr> <tr><td>13</td><td>電卓演習⑬</td></tr> <tr><td>14</td><td>電卓演習⑭</td></tr> <tr><td>15</td><td>確認テスト</td></tr> </table>	1	電卓演習①	2	電卓演習②	3	電卓演習③	4	電卓演習④	5	電卓演習⑤	6	電卓演習⑥	7	電卓演習⑦	8	電卓演習⑧	9	電卓演習⑨	10	電卓演習⑩	11	電卓演習⑪	12	電卓演習⑫	13	電卓演習⑬	14	電卓演習⑭	15	確認テスト
1	電卓演習①																														
2	電卓演習②																														
3	電卓演習③																														
4	電卓演習④																														
5	電卓演習⑤																														
6	電卓演習⑥																														
7	電卓演習⑦																														
8	電卓演習⑧																														
9	電卓演習⑨																														
10	電卓演習⑩																														
11	電卓演習⑪																														
12	電卓演習⑫																														
13	電卓演習⑬																														
14	電卓演習⑭																														
15	確認テスト																														
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合演習Ⅻ（時事研究）
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義・演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 社会人マナー 2 冠婚葬祭マナー 3 贈答マナー 4 会食マナー 5 時事研究・グループ討議① 6 時事研究・グループ討議② 7 時事研究・グループ討議③ 8 時事研究・グループ討議④ 9 時事研究・グループ討議⑤ 10 時事研究・グループ討議⑥ 11 時事研究・グループ討議⑦ 12 時事研究・グループ討議⑧ 13 時事研究・グループ討議⑨ 14 発表① 15 発表②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合演習Ⅺ（官庁・企業研究）
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義・演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 働くとは 2 業界研究 3 企業研究① 4 企業研究② 5 志望動機の作り方① 6 志望動機の作り方② 7 志望動機の作り方③ 8 志望動機の作り方④ 9 志望動機の作り方⑤ 10 書類送付方法 11 ビジネス電話 12 ビジネスメール 13 内定後学習① 14 内定後学習② 15 内定後学習③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ビジネスアプリケーション実習			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期				
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	AWSを利用したクラウドコンピューティングの実装			
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な実習			
達成目標	クラウド環境で高可用性を実現するWeb開発環境の実装			
教科書	AWS Academy提供 テキスト			
特記				
授業計画	1	オンプレミス環境の構築 基礎講義	31	Auto Scaling
	2	オンプレミス環境の構築 基礎実習1	32	負荷分散とScalingの実装実習①
	3	オンプレミス環境の構築 基礎実習2	33	負荷分散とScalingの実装実習②
	4	オンプレミス環境の構築 応用講義	34	クラウドのセキュリティ
	5	オンプレミス環境の構築 応用実習1	35	I AMロールとポリシー
	6	オンプレミス環境の構築 応用実習2	36	ベストプラクティスとコンプライアンス
	7	オンプレミスとクラウドの比較	37	AWSセキュリティ実装実習①
	8	クラウドコンピューティング概要	38	AWSセキュリティ実装実習②
	9	クラウドエコノミクス	39	クラウドアーキテクチャの設計①
	10	AWSインフラストラクチャと主要なサービス	40	クラウドアーキテクチャの設計②
	11	コンピューティングサービス	41	クラウドの請求とサポートサービス
	12	Amazon EC2 コンピューティング実習	42	総合実習①
	13	ストレージサービス:EBS	43	総合実習②
	14	EBS ストレージ構築・活用実習	44	総合実習③
	15	ストレージサービス:Amazon S3	45	効果測定2
	16	Amazon S3 ストレージ構築・活用実習		
	17	ストレージサービス: EFS・Glacier概要		
	18	AWS VPC概要		
	19	AWS セキュリティグループ		
	20	VPC+Webサーバ構築実習		
	21	AWS Cloud Front概要		
	22	Amazon RDS		
	23	RDS環境構築実習		
	24	Amazon DynamoDB		
	25	DynamoDB環境構築実習		
	26	Redshift/Aurora 概要		
	27	高可用性DB 構築実習①		
	28	高可用性DB 構築実習②		
	29	Elastic Load Balancing (ELB)		
	30	Amazon CloudWatch		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ビジネスアプリケーション実習Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期				
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	AWS Lambdaを使用したクラウドネイティブシステムの基礎を実習する			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	AWS Lambdaを通じてクラウドネイティブシステム構築の基礎を理解する			
教科書	AWS Lambda実践ガイド			
特記				
授業計画	1	Lambda で実現するサーバーレスシステム	31	メールの送信
	2	サンプル用 Lambda 関数の仕様	32	クロスオリジンの場合の注意点
	3	Lambda の利用に必要なアクセス権	33	演習（10）
	4	Lambda 関数の作成	34	演習（11）
	5	Lambda 関数の実行	35	演習（12）
	6	演習（1）	36	演習（13）
	7	演習（2）	37	SQS と SNS トピックのイベント事例
	8	演習（3）	38	DynamoDB テーブルによるメールアドレス管理
	9	イベントの発生とLambda 関数	39	S3 バケットとSQS を構成する
	10	Lambda コンテナ	40	SQS からメッセージを取り出してメールを送信する
	11	Lambda 関数の実行	41	バウンスメールを処理する
	12	Lambda 関数を呼び出すイベントソース	42	演習（14）
	13	定期的に Lambda 関数を実行する例	43	演習（15）
	14	演習（4）	44	演習（16）
	15	演習（5）	45	第2回効果測定
	16	演習（6）		
	17	S3 のイベント事例		
	18	S3 バケットの作成		
	19	バケットに対するイベント		
	20	ライブラリ込みの Lambda 関数の作成		
	21	演習（7）		
	22	演習（8）		
	23	演習（9）		
	24	第1回効果測定		
	25	API Gateway のイベント事例		
	26	API Gateway と Lambda 関数を組み合わせる		
	27	API Gateway から実行される Lambda 関数を作る		
	28	DynamoDB の基本		
	29	Lambda 関数で DynamoDB にアクセスする		
	30	署名付き URL を発行する		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	WEBデザインⅠ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科 2年制		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	IoTの仕組みを学び、PythonおよびIoT関連ライブラリを使用してIoTの基礎的実装を実習する		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	IoTの仕組みの理解、IoT関連ライブラリを使用したIoTシステム実装の理解		
教科書	Pythonで動かして学ぶ！あたらしいIoTの教科書		
特記			
授業計画	1	IoTの概要	31 演習（14）
	2	IoTの仕組み	32 演習（15）
	3	Raspberry Piのセットアップ	33 IoTとAI（1）
	4	Raspberry Piの初期化	34 IoTとAI（2）
	5	Raspberry Piにリモートアクセスする（1）	35 IoTとAI（3）
	6	Raspberry Piにリモートアクセスする（2）	36 IoTとAI（4）
	7	Raspberry Piを使ってLEDを点滅させる（1）	37 演習（16）
	8	Raspberry Piを使ってLEDを点滅させる（2）	38 演習（17）
	9	演習（1）	39 演習（18）
	10	演習（2）	40 IoTとセキュリティ（1）
	11	演習（3）	41 IoTとセキュリティ（2）
	12	センサーによるデータの取得（1）	42 演習（19）
	13	センサーによるデータの取得（2）	43 演習（20）
	14	演習（4）	44 演習（21）
	15	演習（5）	45 第2回効果測定
	16	演習（6）	
	17	クラウドストレージにデータを保存する（1）	
	18	クラウドストレージにデータを保存する（2）	
	19	演習（7）	
	20	演習（8）	
	21	演習（9）	
	22	第1回効果測定	
	23	IoTとデータの可視化（1）	
	24	IoTとデータの可視化（2）	
	25	演習（10）	
	26	演習（11）	
	27	演習（12）	
	28	IoTとアクチュエーターの遠隔操作（1）	
	29	IoTとアクチュエーターの遠隔操作（2）	
	30	演習（13）	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	プログラム言語実習		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科 2年制		
履修年次	2年次		
開講学期			
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	Pythonにより最低限のライブラリで実装するAIシステムの実装		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	深層学習システムに必須な基本的技術の実装に対応できる		
教科書	PythonによるAIプログラミング入門		
特記			
授業計画	1 人工知能の概要 2 教師あり学習を用いた分類と回帰（1） 3 教師あり学習を用いた分類と回帰（2） 4 教師あり学習を用いた分類と回帰（3） 5 アンサンブル学習を用いた予測分析（1） 6 アンサンブル学習を用いた予測分析（2） 7 教師なし学習を用いたパターン検出（1） 8 教師なし学習を用いたパターン検出（2） 9 教師なし学習を用いたパターン検出（3） 10 推薦エンジンを作る（1） 11 推薦エンジンを作る（2） 12 論理プログラミング（1） 13 論理プログラミング（2） 14 ヒューリスティック探索（1） 15 ヒューリスティック探索（2） 16 ヒューリスティック探索（3） 17 遺伝的アルゴリズム（1） 18 遺伝的アルゴリズム（2） 19 遺伝的アルゴリズム（3） 20 人工知能を使ったゲーム（1） 21 人工知能を使ったゲーム（2） 22 人工知能を使ったゲーム（3） 23 第1回効果測定 24 自然言語処理（1） 25 自然言語処理（2） 26 自然言語処理（3） 27 連続データの確率的推論（1） 28 連続データの確率的推論（2） 29 連続データの確率的推論（3） 30 音声認識（1）	31 音声認識（2） 32 音声認識（3） 33 物体検出と追跡（1） 34 物体検出と追跡（2） 35 物体検出と追跡（3） 36 人工ニューラルネットワーク（1） 37 人工ニューラルネットワーク（2） 38 人工ニューラルネットワーク（3） 39 強化学習（1） 40 強化学習（2） 41 強化学習（3） 42 畳み込みニューラルネットワークを用いたディープラーニング（1） 43 畳み込みニューラルネットワークを用いたディープラーニング（2） 44 畳み込みニューラルネットワークを用いたディープラーニング（3） 45 第2回効果測定	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売事務管理
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 売上事務の流れ 2 納品書の作成と売上計上① 3 納品書の作成と売上計上② 4 請求書の作成と代金回収管理① 5 請求書の作成と代金回収管理② 6 請求書の作成と代金回収管理③ 7 複数の得意先との取引① 8 複数の得意先との取引② 9 複数の得意先との取引③ 10 仕入事務の流れ 11 仕入管理の記帳① 12 仕入管理の記帳② 13 仕入代金の支払いと買掛金管理① 14 仕入代金の支払いと買掛金管理② 15 仕入代金の支払いと買掛金管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー接遇基礎
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 学校と職場の違い① 2 学校と職場の違い② 3 学校と職場の違い③ 4 職場のマナー① 5 職場のマナー② 6 職場のマナー③ 7 仕事の進め方① 8 仕事の進め方② 9 仕事の進め方③ 10 報告、連絡、相談① 11 報告、連絡、相談② 12 報告、連絡、相談③ 13 挨拶① 14 挨拶② 15 挨拶③ 16 笑顔、お辞儀① 17 笑顔、お辞儀② 18 笑顔、お辞儀③ 19 敬語① 20 敬語② 21 敬語③ 22 応対の基本① 23 応対の基本② 24 応対の基本③ 25 電話応対① 26 電話応対② 27 電話応対③ 28 効果測定① 29 効果測定② 30 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅰ
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	Wordを操作するための基礎的な知識を身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 文章の作成と管理④ 5 文章の作成と管理⑤ 6 文章の作成と管理⑥ 7 文章の作成と管理⑦ 8 文章の作成と管理⑧ 9 文章の作成と管理⑨ 10 文章の作成と管理⑩ 11 一般的なビジネス文書の作成① 12 一般的なビジネス文書の作成② 13 一般的なビジネス文書の作成③ 14 一般的なビジネス文書の作成④ 15 一般的なビジネス文書の作成⑤ 16 一般的なビジネス文書の作成⑥ 17 一般的なビジネス文書の作成⑦ 18 一般的なビジネス文書の作成⑧ 19 一般的なビジネス文書の作成⑨ 20 一般的なビジネス文書の作成⑩ 21 シンプルなレポートや報告書の作成① 22 シンプルなレポートや報告書の作成② 23 シンプルなレポートや報告書の作成③ 24 シンプルなレポートや報告書の作成④ 25 シンプルなレポートや報告書の作成⑤ 26 シンプルなレポートや報告書の作成⑥ 27 シンプルなレポートや報告書の作成⑦ 28 シンプルなレポートや報告書の作成⑧ 29 シンプルなレポートや報告書の作成⑨ 30 シンプルなレポートや報告書の作成⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	Excelを操作し簡単な文書の作成、表やグラフを用いてレイアウトや見栄えの調節を行うためのスキルを身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	タブやインデント、表やグラフを効果的に使用し見栄えの良い資料作成をすることがで
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 表作成の基本操作① 2 表作成の基本操作② 3 表作成の基本操作③ 4 表作成の基本操作④ 5 表作成の基本操作⑤ 6 表作成の基本操作⑥ 7 見やすく使いやすい表にする編集操作① 8 見やすく使いやすい表にする編集操作② 9 見やすく使いやすい表にする編集操作③ 10 見やすく使いやすい表にする編集操作④ 11 見やすく使いやすい表にする編集操作⑤ 12 表、画像、図形を使った文書の作成① 13 表、画像、図形を使った文書の作成② 14 表、画像、図形を使った文書の作成③ 15 表、画像、図形を使った文書の作成④ 16 表、画像、図形を使った文書の作成⑤ 17 表、画像、図形を使った文書の作成⑥ 18 数式・関数を活用した集計表の作成① 19 数式・関数を活用した集計表の作成② 20 数式・関数を活用した集計表の作成③ 21 数式・関数を活用した集計表の作成④ 22 ワークシート間の集計① 23 ワークシート間の集計② 24 ワークシート間の集計③ 25 グラフの基本① 26 グラフの基本② 27 グラフの基本③ 28 目的に応じたグラフの作成と編集① 29 目的に応じたグラフの作成と編集② 30 目的に応じたグラフの作成と編集③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習応用
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	Word：応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習 Excel：複雑なデータ集計を行うことやマクロ機能を用い、より効率的に編集を行うスキル習得のための実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	Word：アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作成することができる Excel：ピボットテーブルを使用して複雑なデータ集計を行うことができ、かつ、マクロ機能を使用して自動処理化することができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 データベース機能の利用① 5 データベース機能の利用② 6 データベース機能の利用③ 7 データの抽出① 8 データの抽出② 9 データの抽出③ 10 ピボットテーブル① 11 ピボットテーブル② 12 ピボットテーブル③ 13 マクロによる作業の自動化① 14 マクロによる作業の自動化② 15 マクロによる作業の自動化③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	プレゼンテーション実習	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	時事研究から発表までの一連の流れ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションとは何か
	2	プレゼンテーションの種類
	3	企画①
	4	企画②
	5	企画③
	6	情報収集①
	7	情報収集②
	8	情報収集③
	9	シナリオ作成①
	10	シナリオ作成②
	11	シナリオ作成③
	12	コンテンツ作成①
	13	コンテンツ作成②
	14	話し方
	15	発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	税務会計実務																														
実務家教員授業																															
学部・学科	情報処理科 2年制																														
履修年次	2年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	税務の知識と技術を身につけ、税務の意義や制度についての理解を深める																														
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る																														
達成目標	税務の意義や制度を深く理解し、申告書の作成及び税務情報を提供・活用できる																														
教科書	テキスト及び参考書																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>消費税法①</td></tr> <tr><td>2</td><td>消費税法②</td></tr> <tr><td>3</td><td>消費税法③</td></tr> <tr><td>4</td><td>消費税法④</td></tr> <tr><td>5</td><td>消費税法⑤</td></tr> <tr><td>6</td><td>消費税法⑥</td></tr> <tr><td>7</td><td>法人税法①</td></tr> <tr><td>8</td><td>法人税法②</td></tr> <tr><td>9</td><td>法人税法③</td></tr> <tr><td>10</td><td>法人税法④</td></tr> <tr><td>11</td><td>法人税法⑤</td></tr> <tr><td>12</td><td>法人税法⑥</td></tr> <tr><td>13</td><td>法人税法⑦</td></tr> <tr><td>14</td><td>法人税法⑧</td></tr> <tr><td>15</td><td>法人税法⑨</td></tr> </table>	1	消費税法①	2	消費税法②	3	消費税法③	4	消費税法④	5	消費税法⑤	6	消費税法⑥	7	法人税法①	8	法人税法②	9	法人税法③	10	法人税法④	11	法人税法⑤	12	法人税法⑥	13	法人税法⑦	14	法人税法⑧	15	法人税法⑨
1	消費税法①																														
2	消費税法②																														
3	消費税法③																														
4	消費税法④																														
5	消費税法⑤																														
6	消費税法⑥																														
7	法人税法①																														
8	法人税法②																														
9	法人税法③																														
10	法人税法④																														
11	法人税法⑤																														
12	法人税法⑥																														
13	法人税法⑦																														
14	法人税法⑧																														
15	法人税法⑨																														
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ビジネスマナー		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科 2年制		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	ビジネス電話対応などの全般に関するルールを学習する		
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る		
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1 接遇マナーとは① 2 接遇マナーとは② 3 接遇マナーとは③ 4 演習（ロールプレイング） 5 接客販売のプロとして① 6 接客販売のプロとして② 7 接客販売のプロとして③ 8 店内接客の基本① 9 店内接客の基本② 10 店内接客の基本③ 11 演習（ロールプレイング） 12 効果測定 13 効果測定 14 営業職のマナーとは 15 笑顔・お辞儀 16 正しい敬語の使い方① 17 正しい敬語の使い方② 18 正しい敬語の使い方③ 19 応対の基本① 20 応対の基本② 21 応対の基本③ 22 演習（ロールプレイング） 23 営業職のマナーとは① 24 営業職のマナーとは② 25 訪問のマナー① 26 訪問のマナー② 27 商談の進め方① 28 商談の進め方② 29 演習（ロールプレイング） 30 説明内容に関する知識①	31 演習（ロールプレイング） 32 説明内容に関する知識① 33 説明内容に関する知識② 34 商品説明の準備① 35 商品説明の準備② 36 好感の持たれる商品説明① 37 好感の持たれる商品説明② 38 演習（ロールプレイング） 39 効果測定 40 効果測定 41 クレームとは 42 クレームの応対方法① 43 クレームの応対方法② 44 電話でのクレーム応対① 45 店内でのクレーム応対①	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー接遇応用
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	応対に関する実践的な学習をする
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	応対に関する実践的な演習を通じて、習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 接遇・接客マナーとは① 2 接遇・接客マナーとは② 3 接遇・接客マナーとは③ 4 接遇・接客の心得① 5 接遇・接客の心得② 6 接遇・接客の心得③ 7 お客様の心理① 8 お客様の心理② 9 お客様の心理③ 10 受付・店内接客の基本① 11 受付・店内接客の基本② 12 受付・店内接客の基本③ 13 受付・店内接客の演習① 14 受付・店内接客の演習② 15 受付・店内接客の演習③ 16 電話マナー① 17 電話マナー② 18 電話マナー③ 19 電話マナー④ 20 電話マナー⑤ 21 演習① 22 演習② 23 演習③ 24 演習④ 25 総合演習① 26 総合演習② 27 総合演習③ 28 効果測定① 29 効果測定② 30 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務分析
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度についての理解を深める
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 外貨建会計① 2 外貨建会計② 3 外貨建会計③ 4 外貨建会計④ 5 外貨建会計⑤ 6 リース取引① 7 リース取引② 8 リース取引③ 9 リース取引④ 10 リース取引⑤ 11 キャッシュ・フロー計算書① 12 キャッシュ・フロー計算書② 13 キャッシュ・フロー計算書③ 14 キャッシュ・フロー計算書④ 15 キャッシュ・フロー計算書⑤ 16 キャッシュ・フロー計算書⑥ 17 キャッシュ・フロー計算書⑦ 18 税効果会計① 19 税効果会計② 20 税効果会計③ 21 税効果会計④ 22 税効果会計⑤ 23 税効果会計⑥ 24 税効果会計⑦ 25 退職給付会計① 26 退職給付会計② 27 退職給付会計③ 28 退職給付会計④ 29 退職給付会計⑤ 30 退職給付会計⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務会計ソフト実習
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	会計ソフトを使って基礎的な入力処理を行い、試算表や決算書を作成するスキルを身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	会計ソフトを使って日常取引および決算手続きの入力操作を行い、決算書の作成ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	- 振替伝票の入力操作 - 入出金伝票の入力操作 - 仕訳帳の入力操作 - 売掛帳・買掛帳の入力操作 - 現金出納帳・預金出納帳の入力操作 - 勘定科目の追加登録 - 付箋機能 - 決算手続きの操作① - 決算手続きの操作② - 決算手続きの操作③ - 決算手続きの操作④ - 決算書の作成① - 決算書の作成② - 決算書の作成③ - 翌期繰越処理
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 確認テストにおける得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	プログラム設計
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	情報技術やプログラムの設計や開発、運用、保守をするために必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	高度IT人材として必要な実践的な活用能力の習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別問題演習① 2 項目別問題演習① 3 項目別問題演習② 4 項目別問題演習② 5 項目別問題演習③ 6 項目別問題演習③ 7 項目別問題演習④ 8 項目別問題演習④ 9 項目別問題演習⑤ 10 項目別問題演習⑤ 11 項目別問題演習⑥ 12 項目別問題演習⑥ 13 項目別問題演習⑦ 14 項目別問題演習⑦ 15 項目別問題演習⑧ 16 項目別問題演習⑧ 17 項目別問題演習⑨ 18 項目別問題演習⑨ 19 項目別問題演習⑩ 20 項目別問題演習⑩ 21 項目別問題演習⑪ 22 項目別問題演習⑪ 23 項目別問題演習⑫ 24 項目別問題演習⑫ 25 項目別問題演習⑬ 26 項目別問題演習⑬ 27 項目別問題演習⑭ 28 項目別問題演習⑭ 29 項目別問題演習⑮ 30 項目別問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基本情報総合Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	プログラムの設計や開発、運用、保守をするために必要な知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義
達成目標	高度IT人材として必要な実践的な活用能力の習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総合問題演習（ハードウェア） 2 総合問題演習（ハードウェア） 3 総合問題演習（基礎理論） 4 総合問題演習（基礎理論） 5 総合問題演習（ソフトウェア） 6 総合問題演習（ソフトウェア） 7 総合問題演習（アルゴリズム） 8 総合問題演習（アルゴリズム） 9 総合問題演習（データベース） 10 総合問題演習（データベース） 11 総合問題演習（ネットワーク） 12 総合問題演習（ネットワーク） 13 総合問題演習（セキュリティ） 14 総合問題演習（セキュリティ） 15 総合問題演習（システム構成要素） 16 総合問題演習（システム構成要素） 17 総合問題演習（マルチメディア） 18 総合問題演習（システム開発） 19 総合問題演習（システム開発） 20 総合問題演習（マネジメント） 21 総合問題演習（マネジメント） 22 総合問題演習（ストラテジ） 23 総合問題演習（ストラテジ） 24 総合問題演習（ストラテジ） 25 修了認定試験過去問演習① 26 修了認定試験過去問演習② 27 修了認定試験過去問演習③ 28 直前対策演習① 29 直前対策演習② 30 直前対策演習③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	プログラミング I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	HTML／CSS／JavaScript			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	HTML／CSSを使用してWebページの作成ができる JavaScriptを使用した動的なWebページの作成ができる			
教科書	いちばんやさしいHTML5&CSS3の教本／3ステップでしっかり学ぶJavaScript入門			
特記				
授業計画	1	Webサイト作成準備	31	効果測定 JavaScript(1)
	2	HTMLの基本	32	Webブラウザのオブジェクト (1)
	3	HTML文書の設計	33	Webブラウザのオブジェクト (2)
	4	共通ページから個別ページの作成 (1)	34	Webブラウザのオブジェクト (3)
	5	共通ページから個別ページの作成 (2)	35	デジタル時計の作成
	6	CSSの基本 (1)	36	イメージを操作する
	7	CSSの基本 (2)	37	ユーザ定義オブジェクト
	8	CSSで共通部分をデザインする (1)	38	DOMの操作 (1)
	9	CSSで共通部分をデザインする (2)	39	DOMの操作 (2)
	10	コンテンツのデザインを整える (1)	40	DOMの操作 (3)
	11	コンテンツのデザインを整える (2)	41	Ajax (1)
	12	スマートフォンに対応させる (1)	42	Ajax (2)
	13	スマートフォンに対応させる (2)	43	Ajax (3)
	14	Webサイトを公開する・機能追加	44	Ajax (4)
	15	効果測定 HTML/CSS	45	効果測定 JavaScript(2)
	16	JavaScriptの基礎知識	46	
	17	はじめてのプログラム (1)	47	
	18	はじめてのプログラム (2)	48	
	19	変数と演算について (1)	49	
	20	変数と演算について (2)	50	
	21	条件分岐 (1)	51	
	22	条件分岐 (2)	52	
	23	繰り返し (1)	53	
	24	繰り返し (2)	54	
	25	ユーザ定義関数の作成	55	
	26	オブジェクトの操作 (1)	56	
	27	オブジェクトの操作 (2)	57	
	28	オブジェクトの操作 (3)	58	
	29	配列の基礎	59	
	30	配列の操作	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	プログラミングⅡ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	120時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	Javaの基本文法とオブジェクト指向プログラミング	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習	
達成目標	オブジェクト指向プログラミングをベースとした各種プログラムをJavaで実装できる	
教科書	新・明解Java入門、Java8問題集	
特記		
授業計画	1 はじめてのJava 2 変数を使う 3 制御構文・分岐（1） if文（1） 4 制御構文・分岐（2） if文（2） 5 制御構文・分岐（3） switch文 キーワード・識別子・演算子 6 制御構文・繰り返し（1） do-while文 7 制御構文・繰り返し（2） while文 8 制御構文・繰り返し（3） for文 9 制御構文・繰り返し（4） 10 基本型と演算 11 配列（1） 12 配列（2） 13 配列（3） 14 演習（1） 15 効果測定 Java（1） 16 メソッド（1） 17 メソッド（2） 18 メソッド（3） 19 クラスの基本（1） 20 クラスの基本（2） 21 日付クラスの作成（1） 22 日付クラスの作成（2） 23 クラス変数とクラスメソッド（1） 24 クラス変数とクラスメソッド（2） 25 クラス変数とクラスメソッド（3） 26 パッケージ 27 クラスの派生と多相性（1） 28 クラスの派生と多相性（1） 29 クラスの派生と多相性（1） 30 効果測定 Java（2）	31 抽象クラス（1） 32 抽象クラス（2） 33 インタフェース（1） 34 インタフェース（1） 35 演習（2） 36 文字と文字列（1） 37 文字と文字列（2） 38 例外処理（1） 39 例外処理（2） 40 効果測定 Java（3） 41 総合演習 ようこそJavaの世界へ 42 総合演習 はじめてのJavaプログラム 43 総合演習 基本的なJavaプログラムの構造 44 総合演習 コンピュータで扱うデータ表現 45 総合演習 変数／定数と型 46 総合演習 演算と演算子 47 総合演習 配列の宣言・生成（1） 48 総合演習 配列の宣言・生成（2） 49 総合演習 制御文（1） 50 総合演習 制御文（2） 51 総合演習 クラスとオブジェクト（1） 52 総合演習 クラスとオブジェクト（2） 53 総合演習 クラスの関係を深める（1） 54 総合演習 クラスの関係を深める（2） 55 総合演習 クラスの継承（1） 56 総合演習 クラスの継承（2） 57 総合演習 例外処理（1） 58 総合演習 例外処理（2） 59 まとめ 60 効果測定 Java（4）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 応用的な知識を測定する試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	プログラミングⅢ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	PHP基本文法とサーバサイドアプリケーションの設計と実装			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	サーバサイドアプリケーションをPHPで実装できる			
教科書	詳細！PHP7+MySQL 入門ノート			
特記				
授業計画	1	PHPの概要と準備	31	ファイルの読み込みと書き出し（2）
	2	変数	32	ファイルの読み込みと書き出し（3）
	3	演算子	33	phpMyAdminを使う（1）
	4	制御構造・分岐文	34	phpMyAdminを使う（2）
	5	制御構造・繰り返し文	35	MySQLを操作する（1）
	6	関数（1）	36	MySQLを操作する（2）
	7	関数（2）	37	MySQLを操作する（3）
	8	文字列操作（1）	38	MySQLを操作する（4）
	9	文字列操作（2）	39	総合演習（1）
	10	文字列操作（3）	40	総合演習（2）
	11	配列（1）	41	総合演習（3）
	12	配列（2）	42	総合演習（4）
	13	配列（3）	43	総合演習（5）
	14	効果測定 PHP（1）	44	総合演習（6）
	15	オブジェクト指向プログラミング（1）	45	効果測定 PHP（3）
	16	オブジェクト指向プログラミング（2）		
	17	オブジェクト指向プログラミング（3）		
	18	オブジェクト指向プログラミング（4）		
	19	フォーム処理の基本（1）		
	20	フォーム処理の基本（2）		
	21	フォーム処理の基本（3）		
	22	各種フォームの使用（1）		
	23	各種フォームの使用（2）		
	24	各種フォームの使用（3）		
	25	各種フォームの使用（4）		
	26	セッションとクッキー（1）		
	27	セッションとクッキー（2）		
	28	セッションとクッキー（3）		
	29	効果測定 PHP（2）		
	30	ファイルの読み込みと書き出し（1）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	プログラム言語基礎			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	システムの内部仕様に基づいて、プログラムの設計や開発をするために必要な知識を学ぶ			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義			
達成目標	高度IT人材として必要な基本的知識の習得			
教科書	問題集			
特記				
授業計画	1	COMET II 概要	31	過去問演習（除算プログラム）
	2	CASL II の概要	32	過去問演習（ビットのカウント）
	3	問題演習	33	過去問演習（数値・文字列変換）
	4	データ形式	34	過去問演習（マスクパターン生成）
	5	プログラム形式	35	過去問演習（単語管理テーブル作成）
	6	問題演習	36	過去問演習（間隔文字の消去）
	7	アセンブラ命令①（START、END、DS、DC）	37	過去問演習（文字列配列の操作）
	8	機械語命令①（代入命令、算術演算命令）	38	過去問演習（ビット列の移動）
	9	問題演習	39	過去問演習（ビット列の置き換え）
	10	機械語命令②（論理演算命令、シフト演算命令）	40	過去問演習（ビット列のチェック）
	11	機械語命令③（比較演算命令、分岐命令）	41	過去問演習（ビット列の検索）
	12	問題演習	42	過去問演習（二次元配列内のビット検索）
	13	機械語命令④（スタック操作命令、サブルーチンコール）	43	過去問演習（乗算プログラム）
	14	マクロ命令①	44	過去問演習（レコードの読み取り）
	15	問題演習		
	16	乗算プログラム①		
	17	乗算プログラム②		
	18	問題演習		
	19	除算プログラム①		
	20	除算プログラム②		
	21	問題演習		
	22	ビット操作①		
	23	ビット操作②		
	24	問題演習		
	25	文字列操作①		
	26	文字列操作②		
	27	問題演習		
	28	文字・数値変換①		
	29	文字・数値変換②		
	30	問題演習		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	プログラム言語応用論			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期				
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	Go言語の基礎を実習する			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	Go言語の特徴を利用した実装方法を理解する			
教科書	基礎からわかるGo言語			
特記				
授業計画	1	Go言語による開発の概要	31	配列の初期化
	2	基本的文法、コンパイルと実行、キーワード	32	スライス（1）
	3	基本的型、型の宣言、変換	33	スライス（2）
	4	演算子	34	スライスの初期化
	5	代入、変数、リテラル、定数	35	マップ（1）
	6	パッケージ、インポート・エクスポート	36	マップ（2）
	7	繰り返し処理	37	マップの初期化
	8	条件分岐	38	戻り値によるエラーハンドリング
	9	ポインタ（1）	39	パニックとリカバリ
	10	ポインタ（2）	40	ランタイムパニック
	11	ポインタ（3）	41	ゴルーチン（1）
	12	ゼロ値、ラベル	42	ゴルーチン（2）
	13	関数（1）	43	ゴルーチン間における通信（1）
	14	関数（2）	44	ゴルーチン間における通信（2）
	15	関数（3）	45	select文
	16	メソッド（1）	46	入出力（1）
	17	メソッド（2）	47	入出力（2）
	18	メソッド（3）	48	ファイルシステム（1）
	19	関数の遅延実行	49	ファイルシステム（2）
	20	構造体（1）	50	データ処理（1）
	21	構造体（2）	51	データ処理（2）
	22	特殊なフィールド	52	日付・時刻（1）
	23	構造体の初期化	53	日付・時刻（2）
	24	インタフェース（1）	54	文字列
	25	インタフェース（2）	55	文字列と数値の相互変換
	26	インタフェースの埋め込み（1）	56	数学処理
	27	インタフェースの埋め込み（2）	57	ネットワーク（1）
	28	型の変換	58	ネットワーク（1）
	29	第1回効果測定	59	ログ出力
	30	配列	60	第2回効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				